

編集
発行

金沢市広岡町イ25-10（石川県薬事センター内）
公益社団法人 石川県薬剤師会 会長 中森 慶滋

2022.1
No.86

いしかわ 県薬レポート



目 次

◆謹んで新年のお喜びを申し上げます	石川県薬剤師会 会 長 中森 慶滋	1
◆新年のご挨拶	日本 薬 剤 師 会 会 長 山本 信夫	3
◆年頭にあって	参議院議員 藤井 基之	4
◆新年にあたって	参議院議員 本田 顕子	5
◆決戦の年を迎えて	日本薬剤師連盟 副 会 長 神谷まさゆき	6
◆受賞おめでとうございます		7
◆ワクチン・検査パッケージ等に係る検査無料化事業への協力について	石川県健康福祉部健康推進課感染症対策室 次長兼課長 相川 広一	8
◆特集1 第14回日本在宅薬学会学術大会が金沢で開催されました		
●第14回日本在宅薬学会学術大会（金沢大会）を終えて	石川県薬剤師会 副 会 長 橋本 昌子	10
●第14回日本在宅薬学会学術大会に参加して	石川県薬剤師会 副 会 長 柏原 宏暢	11
●日本在宅薬学会学術大会懇親会の、う、ら、ば、な、し	石川県薬剤師会 副 会 長 綿谷 敏彦	13
●コロナ禍による薬剤師の学習スタイルの変化	石川県薬剤師会 理 事 坂野由宇希	14
●第14回日本在宅薬学会学術大会の実行委員として	株式会社スパーテル 安田 圭子	15
◆特集2 「神谷テレビ」が誕生しました		
●会員に送付した色紙に同封した文書	神谷まさゆき後援会 会 長 中森 慶滋	16
●神谷まさゆき君と語ろう！コロナに負けるな「神谷テレビ」		
●「神谷テレビ」～神谷まさゆき君と語ろうプログラム		
◆第54回日本薬剤師学術大会に参加して	加賀支部 車谷薬局 車谷 勝行	19
◆第61回北陸信越薬剤師大会、第54回北陸信越薬剤師学術大会に参加して	石川県薬剤師会 理 事 塩谷 明美	21
◆支部だより		
●令和3年度（第62回）石川県防災訓練レポート	能登北部支部 支 部 長 原 将充	24
●コロナ禍における学校薬剤師としての対応	羽咋支部 支 部 長 平場啓一郎	27
●新型コロナウイルスワクチン接種に関する金沢市薬剤師会の取り組み	金沢市薬剤師会 会 長 村田世里子	28
●（一社）金沢市薬剤師会WEB特別講演会「百年に一度のウイルスパンデミックに遭遇して」	分子生物学ウイルス学者 薬学博士 新潟薬科大学客員教授 古市泰宏先生の御講演を拝聴して	
	金沢市薬剤師会 常任理事 佐倉 有紀	30
●学校薬剤師に参加して	白山ののいち支部 青い森薬局 新庄店 三島めぐみ	32
◆部会だより		
●第61回 石川県学校薬剤師研修会	学校薬剤師部会 副部会長 石浦祐喜子	33
◆「45年前・勘違いで誕生した薬局」	石川県薬剤師会 参 与 三浦 智子	34
◆薬局薬剤師25年の歩みと年間服薬情報提供書60例の試み	菜の花薬局 安田 幸子	35
◆専門医療機関連携薬局に認定されたことをうけて	若葉らいふ薬局 丸一 泰雅	36
◆There will never be another you	なかもりけいじ	37
◆「第4回石川県中高生薬剤師セミナー2021」開催報告	石川県薬剤師会 専務理事 澤野 和彦	39
◆ドーピングとスポーツファーマシスト	石川県薬剤師会 理 事 伊藤 昭一	41
◆金沢大学医学生と「生と死を考える」実習の紹介	金沢大学附属病院 緩和ケアセンター長 山田 圭輔	43
◆筒の中のコオロギ	やまだのかかし	47
◆日本薬剤師研修センター（G01）の電子化「令和4年4月1日開始」について	石川県薬剤師研修センター 藤原 秀範	49
◆金沢マラソンで分かったこと	中森 慶滋	51



謹んで新年のお喜びを 申し上げます

公益社団法人 石川県薬剤師会
会 長 中 森 慶 滋

昨年はコロナが社会に蔓延する中、激動の一年を我々は過ごしました。ウイズコロナの中の生活様式は以前とは変わるとともに、社会は新しい時代へと少しずつ舵が切られたように思います。

第二次世界大戦のさなか、人々の心を和ませたエピソードがあります。それは少々事では動じないという、英国人氣質であります。空襲で破壊されたデパートが「営業中、本日から入り口を拡張しました。」とユーモアあふれるポスターを掲示したそうです。また、あるパブの経営者は、空襲の日々にこんな広告を出しました「窓はなくなりましたが、当店のスピリッツ（精神、アルコール）は一流です。中に入ってお試してください」人々に不幸が直面している時それをユーモアで乗り切ろうとする、これは、常に人の良い面、明るい面を見るようにすべきだという国民性なのでしょうか。

「Humankind 希望の歴史 上、下 人類が善き未来をつくるための18章」を書いたルトガー・ブレグマンは「地球温暖化から、互いの不信感の高まりまで、現代が抱える難問に立ち向かおうとするとき、人間の本質についての考え方を見直すところから始めるべきだろう。」と言いました。もし今なら、彼はその難問に新型コロナウイ

ルスのパンデミックを加えたことでしょうか。

またパンデミックに直面した私たちはブレグマンが「災害は人々の善良さを引き出す」と述べたように、人間の善性の表出を目の当たりにしています。病院では医療関係者が命がけで患者の治療にあたっていますし、多くの薬剤師がワクチンの充填作業で協力しました。科学者たちはライバル意識を捨て、コロナウイルスに関する研究や情報を積極的に共有するようになりました。それはレベッカ・ソルニットの「災害ユートピア」という言葉を私に思い出させました。地震や洪水など危機に見舞われた状況の中で、人々が利己的になるどころか、むしろ見知らぬ人のために行動するユートピア的な状況を指した言葉です。

このようなことが起こる一つのポイントに、非常時の混乱した状況の中で、平常時のシステムが機能不全になり、さらに状況が刻々と変化していくと、自分の行為の結果が予測できなくなることがあります。どうなるか分からないけど、それでもやってみる。混乱のなかでこそ純粋な利他が生まれるとレベッカ・ソルニットは言っています。

これからは楽観主義が世界を救うのかもしれない。それはコップに水が入ってい

るのを見て「半分も入っている」と考えるか「半分しか入っていない」と考えるかの違いでしょう。「半分も入っている」と考えることで、われわれは未来をよくすることができるかもしれません。自分が生きていたい未来を想像することができれば、より簡単にそれを実現していくことができると思うのです。未来が今日よりも良くなる考えることは可能性の話に過ぎませんが、まずその姿を想像した方が、ずっと楽に実現できるという事です。ある種の能動的な想像力とでも言いましょうか。

これから起きる変化は精神的なものも多いでしょう。われわれ同士の関係性や余暇の過ごし方、自分というもののとらえ方や人生観、他人やいろいろな物事の対象とどう関わるかなどの意味も変わっていくでしょう。

カントは「考える」ことだけでなく、感覚に関することにも言及しています。シラーもそうなのですが、美的な体験が重要だと言っています。私もそう思います。我々が「確かに生きている」といえるのは、美を感じた瞬間ではないでしょうか。

しかしそれだけではありません。良い会話、良いお酒、良い食事。高度な感覚的快楽はすべて、良い暮らしの一部です。感覚的快楽には思考も含まれ、良い本を読むのは良いお酒を飲むのと同じかもしれません。快楽的経験があるから私たちは生きているのかもしれません。

以前の生活様式の一部は間違いなく戻りましょう。人の本質は社会的動物ですから人との触れあいから得られる喜びや楽しみは何物にも代えがたいことがそうさせるからです。さらに、パンデミックで会議や研修会ができなくなり取り入れた、Zoomな

どテクノロジーの助けを借りた行動の多くにも慣れ、なじむようになるでしょう。オンラインとオフラインを比較したメリットとデメリットがさまざまなレンズを通して常に吟味されることになるでしょう。

今回のコロナによる社会の変化はディストピア的シナリオかもしれませんが、破滅ではありません。個人、それに国家全体の価値や自由を犠牲にすることなく、テクノロジーの恩恵を管理し、存分に生かしそれをユートピアに変えることができるかどうかは、国や、私たちの一人一人の心がけによるのだと思います。

私たちはコロナのパンデミックを経験したことにより、薬剤師という仕事とは何かを再考し、見直す時が来たのかもしれません。

いま、岐路に立っています。一方の道の果てには、よりよい世界がある。それはより寛容でより公平で、人間性を回復し美しい自然に対してより畏敬の念を抱かせるような世界です。もう一方の道は、ついこの前やっとの思いで脱出してきた世界に逆戻りし、さらにコロナ前よりももっとひどい、効率というテクノロジーを武器として不快な出来事が次から次に襲ってくる世界です。

私たちは正しい道を選択しなければなりません。これから薬剤師にやってくるであろう難問の数々は、これまで誰もが想像しなかったような重大な結果をもたらすかもしれません。しかし同時に、われわれ薬剤師はリセットされつつある社会で、新たなステージを獲得することができるかと私は信じています。

(参 考)

- 「Humankind 希望の歴史 上、下
人類が善き未来をつくるための18章」
ルトガー・ブレグマン著
- 「利他」とは何か」
伊藤 亜紗, 中島 岳志 他著
- 「5000日後の世界 すべてがA Iと接
続された「ミラーワールド」が訪れる」

ケヴィン・ケリー著

- 「つながり過ぎた世界の先に」
マルクス・ガブリエル著
- 「グレート・リセット ダボス会議で
語られるアフターコロナの世界」
クラウス・シュワブ, ティエリ・マル
レ 他著



新年のご挨拶

公益社団法人 日本薬剤師会

会 長 山 本 信 夫

新年明けましておめでとうございます。
石川県薬剤師会会員の皆様におかれまして
は、お健やかに新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。平素より本会の進める諸
事業に格別のご理解とご支援を賜っており
ますことに、この場をお借りして心より厚
く御礼申し上げます。

昨年はコロナウイルスの変異株の出現
で、これまで経験したことのない第4波、
第5波のパンデミックにより、緊急事態宣
言が各地で繰り返し発令されるなど、国民
生活がCOVID-19に翻弄された一年であり
ました。2月からスタートしたワクチン接
種については、全国各地で医師・看護師・
行政当局と連携協力して、ワクチン接種体
制の確保にむけ、接種前の問診やワクチン
の希釈・充填作業等を通じて、迅速な接種
環境の整備にご協力いただきましたこと、
また感染者の急増に伴い自宅あるいは施設

等で療養を余儀なくされた地域の方々へ
の、切れ目のない医薬品提供にご尽力をい
ただいていることに、日本薬剤師会を代表
して感謝を申し上げます。

また、超高齢社会を見据えた薬剤師・薬
局の新たな姿を目指す、地域連携薬局・専
門医療機関連携薬局という認定薬局制度が
スタートしました。目先の認定にとらわれ
ること無く、地域住民の医薬品ニーズに即
応可能な新たな概念に基づいた基本的機能
を備えた薬局として、その役割を担い地域
住民から確実な信頼が得られるよう不断の
努力が求められる年となります。そのため
には、これまで、ややもするとお座なりにな
りがちであったセルフケア／セルフメ
ディケーションに対しても、医薬品の安全
は薬剤師が守るという気概を持ち、より積
極的なOTC医薬品への対応が欠かせませ
ん。数年来論議されている緊急避妊薬等に

についても地域の実情を踏まえた的確・適切な提供体制の構築やその取り組みが不可欠であると考えます。

一方、様々に形を変えながら薬剤師業務への規制改革の圧力は未だ弱まる兆しが見えません。国が進めるICT化やデジタル化が薬剤師業務に大きな影響を与えることに対しても臆することなく、「薬剤師の本質的な業務」について自ら再検討を加えることは、避けて通れない大きな課題と認識しています。「調剤の外注を認めよ！」等の薬剤師業務に対する様々な声が聴かれています。「薬剤師の役割は何か？」という重要な命題について、自ら解決策を模索す

る姿勢が求められていると思います。

また、政治の分野に目を転じれば、本年夏には参議院議員選挙が行われます。やっと築いた組織代表2人態勢を維持できるか、薬剤師の将来を左右する重要な年となることも忘れてはならないと思います。

解決すべき課題は山積していますが、会員の皆様が一丸となって、社会からの大きな期待や医療における役割の重要性等について見つめ直し、迷わず行動を起こし、果敢に課題に取り組み、石川県薬剤師会会員各位にとって本年が「真に薬剤師の輝ける年」となるよう祈念して、新年の挨拶いたします。



年頭にあたって

参議院自由民主党政策審議会長

参議院議員・薬剤師 藤 井 基 之

新年明けましておめでとうございます。薬剤師会の会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は菅総理・総裁が退任して岸田文雄氏が自民党新総裁に指名され、岸田新内閣が発足しました。新内閣発足直後に実施された衆議院議員選挙は、新型コロナウイルス感染症により人々の生活や経済に大きな影響を与えた中での選挙となり、野党が候補者を統一したこともあって、自民党にとって厳しい戦いも予想されていましたが、結果的には単独で絶対安定多数を確保

し、安定した政権運営を引き続き担えることとなりました。ご支援頂いた皆様方に改めて厚く御礼申し上げます。

総選挙後の自民党役員人事において、党の参議院政策審議会長を命じられました。新型コロナウイルス感染の再拡大防止や経済の再活性化等の直面する課題に対応するとともに、活力ある新しい時代を築くために全力で取り組んで参りたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の第5波は収まりましたが、まだまだ予断を許すような状況ではありません。次の波に備え、ワクチン接種を進めるとともに、医療提供体制

の拡充や国産ワクチン・治療薬の開発促進等の感染症対策を徹底していくことが最優先課題となっています。皆様方には、感染症の再拡大防止に引き続きご協力くださいますよう、お願いいたします。

昨年は後発医薬品メーカーの薬機法違反に伴う業務停止、製品の自主回収や出荷調整等により、後発医薬品の供給が不足し、薬局等の医療関係者や医療を受ける患者さんの信頼を大きく損なうところとなりました。国民が安心して医療を受けられるよう、関係者が一丸となって、医薬品の信頼回復に努めていくことが重要となっています。

改正薬機法については、昨年8月に認定薬局制度が施行され、薬局の機能に応じて「地域連携薬局」又は「専門医療機関連携薬局」と標榜することが可能となりました。患者さんの薬局選択の大切な手がかりを提供すると同時に、「患者のための薬局ビジョン」に示された、薬局のかかりつけ機能や高度管理機能をより具現化するものとなり、薬剤師・薬局への一層の信頼向上

につながるものと期待しています。

また、医療機関においては、医師から他職種へのタスク・シフティング／シェアリングの取組が進められています。チーム医療における薬剤師業務の拡充を図るとともに、必要となる薬剤師の員数を確保する取組を推進していくことが重要となっています。

今年は2年に1回の診療報酬改定、薬価改定の年にあたります。薬価については、骨太の方針2021に示された考え方を十分に踏まえ、革新的な医薬品のイノベーションの評価及び長期収載医薬品等の適正評価を行い、透明性・予見性の確保された見直しがなされるよう努めて参りたいと思います。

貴会会員の皆様方の益々のご活躍にご期待申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

藤井基之ホームページ

<http://mfujii.gr.jp/>



新年にあたって

自由民主党副幹事長・女性局長代理

参議院議員・薬剤師 本 田 顕 子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

皆様のご支援により国政の場にお送りいただいてから2年半が経過致しました。初めての国会質問は令和元年11月の参議院厚生労働委員会における薬機法改正につい

での審議の時でした。その後、厚生労働委員会のみならず、災害対策特別委員会、地方創生及び消費者問題に関する特別委員会においても質問に立つ機会をいただきました。特に印象に残っているのは昨年5月の予算委員会における質問でした。テレビ中継もあったので大変緊張しましたが、総理大臣をはじめ8人の大臣から答弁をいただくことが出来たのは貴重な経験でした。

さて、一昨年に引き続き、昨年の国会も新型コロナウイルス感染症対策が中心的な課題となりました。予算委員会における私の質問も、迅速かつ的確なワクチンの接種事業の実施など新型コロナ対策が中心であり、特に総理には、重篤な感染症パンデミック等の緊急事態に対応できる法整備の必要性や国際的なパンデミックに対する安全保障上の観点からの取り組みの必要性について質問することができました。

新型コロナウイルス感染症については、ワクチンの接種率が国際的に見ても高い水準となっており、昨年9月末で緊急事態宣言等が解除され、通常の生活に戻りつつあります。しかし、海外の状況を見ても、第6波への警戒を怠るわけにはいかないと感じていたところ、新たな変異株であるオミクロン株の感染者が海外のみならず我が国でも発見され、厳格な隔離措置等が実施されています。

ところで今年の夏には大きな戦いが行われます。輝かしい年となりますことを祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



決戦の年を迎えて

日本薬剤師連盟

副会長 神谷 まさゆき

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍の中で昨年2月より開始した全国支部訪問は、ビデオ通話等を利用した薬局訪問やWEBを通じた交流会等のリモート訪問で始まりました。3月から

は、感染症対策のガイドラインに基づき対策を徹底し、直接訪問ができたところでは日中は薬局、卸事業所等を訪問し、夜は集会や意見交換会に参加するという日程を基本に、状況に応じリモート訪問や直接訪問を組み合わせたハイブリッド訪問等を行いました。訪問先都道府県薬剤師連盟の皆様におかれましては、訪問活動の実施にご尽

力いただきましたことに感謝申し上げます。おかげさまで昨年末までに38都道府県を訪問することができました。

このような中で7月には、自由民主党から第一次の公認候補者の決定をいただき、愛知県参議院比例区第18支部を設立することができました。これは私の活動をご理解いただき、ご支援いただいている皆様のおかげと感謝の気持ちでいっぱいになるとともに、その重責に決意を新たにしました。

本年は、子年に生まれた種が丑年で育ち、成長して伸び始める状態を表すとされる寅年です。神谷まさゆきも、子年（令和2年）3月の定時評議員会で藤井基之先生の後継者として組織内統一候補に決定いただき、皆様のご支援に育まれていよいよ決戦の年を迎えました。皆様からいただきました温かいお気持ちを胸に、悲願達成を目指して虎のごとく勇猛果敢に力一杯頑張ります。

本年が皆様方にとって素晴らしい年になりますことをお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

1. Facebookページ『薬剤師「神谷まさゆき」の活動日誌』を公開しました。
右のコードから閲覧 →  してください

2. 神谷まさゆきのホームページを開設しました。
右のコードから閲覧 →  してください

3. 神谷まさゆきメールマガジンを開始しました。
右のコードから登録を →  お願いいたします

4. 神谷まさゆきの公式LINEアカウントを開設しました。
右のコードから登録を →  お願いいたします

受賞おめでとうございます

◇ 叙 勲

瑞宝双光章

村 田 伸 仁 先生

◇ 令和3年度学校保健に関する表彰

○ 石川県学校保健功労者表彰

（石川県教育委員会）

下 野 啓 介 先生

○ 石川県学校保健会功労者表彰

（石川県学校保健会）

笹 原 紀代美 先生

橋 本 秀 隆 先生

◇ 令和3年度薬物乱用防止功労者

○ 厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状

川 端 玲 子 先生

浅 井 栄 子 先生

○ 石川県知事感謝状

島 節 子 先生

中 村 智 子 先生

◇ 第20回北陸信越薬剤師会賞

笹 原 紀代美 先生

吉 野 博 之 先生

先生方のご栄誉をたたえ、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

ワクチン・検査パッケージ等に係る 検査無料化事業への協力について

石川県健康福祉部健康推進課感染症対策室 次長兼課長 相 川 広 一

日頃より、本県の新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、多大なるご尽力をいただき厚く御礼申し上げます。

県では、新型コロナウイルス感染症対策と日常生活の回復の両立を図るために、健康上の理由等によるワクチン未接種者（後述①）や感染拡大傾向時に感染不安を感じる者（後述②）が無料で検査を受けられるよう、県薬剤師会のご協力の下、無料検査の体制整備を進め、12月22日(水)から事業を開始しているところです。

本事業は、地域の薬局のみなさまのご協力が必要不可欠と考えており、より多くの薬局にご協力いただきたく、本紙面において、「事業の概要」、「無料検査の流れ」、「計画書提出から事業開始までの流れ」等を説明させていただきます。

1 事業の概要

① ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

以下の無症状者を対象として、「ワクチン・検査パッケージ制度」および民間にて自主的に行うワクチン接種歴または検査陰性の確認のために必要な検査を無料とする事業

ア 対象者

- ・健康上の理由によりワクチン接種を受けられない者
- ・12歳未満の子供

イ 実施期間

- ・令和3年12月22日から令和4年3月末まで

② 感染拡大傾向時の一般検査事業

感染拡大の傾向が見られる場合に、知事の判断により、以下の無症状者に対し、検査受検を要請し、要請に応じた住民が受検する検査を無料とする事業

ア 対象者

- ・感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる者（石川県の住民たる者、ワクチン接種済・未接種を問わない）

イ 実施期間

- ・感染拡大の傾向がみられる場合に、知事が検査受検を要請する期間

以下、①、②共通

2 無料検査の流れ

(1) 検査申込受付（原則予約不要）

受検希望者に申込書を記入してもらい、身分証明書等の提示による本人確認

(2) 検査の実施

以下のア、イいずれかの方法により検査を実施

ア PCR検査等（Lamp法等の核酸増幅法、抗原定量検査を含む）

- ・検体（唾液に限る）を本人が採取する際に立会い、検査機関等で検査を実施

イ 抗原定性検査

- ・検体（鼻腔ぬぐい液に限る）を本人が採取し、検査を行う際に立会い、検体の検査結果の読み取り等を実施（薬局が検査を実施することは不可）

(3) 検査結果の通知

「結果通知書」を作成し、受検者に発行

(4) 検査結果の有効期限

- ア PCR検査等 検体採取日＋3日

イ 抗原定性検査 検体採取日+1日

(5) 週次の報告

週ごとに、検査を実施した者の総数、陽性結果が判明した者の総数を県に報告

3 計画書提出から事業開始までの流れ

募集は、随時受付しています。事業者登録完了以降、準備が整い次第、無料検査の受付を開始できます。

(1) 実施計画書の作成及び提出

無料検査事業を実施する薬局は、「実施計画書」を作成の上、事業所内の実施場所を示す図面を添付の上、県感染症対策室へメールまたは郵送でご提出ください。

複数店舗を有する企業については、企業ごとに各店舗分を取りまとめてご提出ください。

事業者は、次に掲げる事項に適合する検体採取の実施場所を確保する必要があります。

ア 受検者の自己採取等に支障のないよう他の場所と明確に区別すること。

イ 同時に検体採取を実施する受検者の有

無・人数も踏まえ、一定の広さを確保すること及び受検者のプライバシーに配慮していること。

ウ 十分な照明が確保されているとともに、換気が適切に行われていること。

(2) 事業者登録

県感染症対策室において実施計画書を確認した後、薬局へ登録通知（メール）

(3) 施設整備等

登録通知を受け取った薬局は、施設整備を実施

(4) 事業開始

事業開始予定日（実施計画書に記載必要）に事業開始

登録薬局は、順次県ホームページで公開

4 その他

(1) 事業者募集について

「実施計画書」や「石川県新型コロナウイルス感染症にかかるPCR等検査無料化事業実施要領」等については、県のホームページよりダウンロードしてください。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansen/kensamuryokazigyo.html>

(2) 募集に係る質問

質問票（上記ホームページよりダウンロード可能）に記載の上、メールにて県感染症対策室へ送付ください。

【メール】kennsui3@pref.ishikawa.lg.jp

(3) 事業に係る資料

県では、事業者が円滑に事業を実施できるよう、登録いただいた薬局に、補助金交付に係る資料等の他、以下の資料を配布しています。

ア 受験希望者への説明用リーフレット（陽性となった場合の対応など）

イ 受検者対応Q&A

ウ 石川県ポスター（登録を受けた薬局が店舗に掲示するもの）



特集1 第14回日本在宅薬学会学術大会が金沢で開催されました

第14回日本在宅薬学会学術大会(金沢大会)を終えて

石川県薬剤師会 副会長 橋本 昌子

第14回
日本在宅薬学会学術大会
患者に寄り添う『在宅薬学』
～デジタル時代だからこそ活躍する薬剤師の力～

受付
締切 直前・当日
参加登録 7/1日(木)～7/24日(土) お申し込み
はこちら!

開催形式
ハイブリッド開催(現地+WEB)

会期
2021年7月
17日(土)～24日(土)

会場
石川県立音楽堂 (7月17日、18日)
WEB開催 (7月17日～24日)
※7/17、18は現地開催の様子はライブ配信します

大会長
崔吉道
金沢大学附属病院
教授・薬剤部長・病院薬剤師

実行委員長
橋本昌子
株式会社スパークル
代表取締役

直前・当日 参加登録料	医師・歯科医師・薬剤師	12,000円	医師・歯科医師・薬剤師*	17,000円
	その他	5,000円	学生(医師・歯科医師・薬剤師)	13,000円
	学生(医師・歯科医師・薬剤師)	1,000円	その他	6,000円

主催 一般社団法人 日本在宅薬学会 共催 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

第14回日本在宅薬学会学術大会が金沢で開催されました。大会長は、金沢大学附属病院、崔薬剤部長。私が実行委員長を拝命しました。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、実地開催とWEB開催を用いた遠隔開催のハイブリッド形式での開催となりました。開催前には、崔大会長と安田実行委員がMROラジオに生出演、私も崔大会長とともにテレビでの広報に出演させていただき、在宅医療の重要性を一般市民の方にも多くお知らせできる機会となりました。

当日は、山野之義金沢市長に来賓としてご挨拶を賜り、アパホテル元谷芙美子社長の特別講演では、多くの元気と勇気をもら

いました。それぞれのフィールドで活躍されている先生方の講演やシンポジウム、オンデマンドでの講演、先生方の日頃の研究成果の発表、北陸地区で在宅医療にかかわる先生方のシンポジウムなどがあり、在宅医療を様々な視点から学ぶ充実した内容となりました。

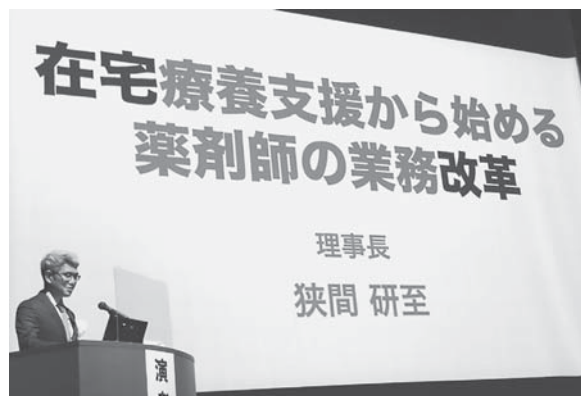


アパホテル 元谷芙美子社長

実行委員長を経験し、ご参加いただいた先生方、実行委員の皆様、スポンサーや協賛企業の方々、事務局の皆様、裏方でたくさんの方の努力があってこそ、このような学会が盛大に開催されるということを実感いたしました。皆様に心より感謝申し上げます。

ハイブリッド開催は、ICTの高度な技術や機器が必要とされ、現地にいかなくとも参加できるメリットがある反面、その地域に足を運び会場の空気を感じることができません。

来年は北海道での開催、私も実行委員としてかわらせていただきますが、現地での開催を期待いたします。



第14回日本在宅薬学会学術大会に参加して

石川県薬剤師会 副会長 柏 原 宏 暢

今年度の在宅薬学会は、金沢で開催され、大会長を金沢大学附属病院の崔吉道先生、実行委員長をてまり薬局の橋本昌子先生が務められました。学会のテーマは、「患者に寄り添う『在宅薬学』～デジタル時代だからこそ生きる薬剤師の力～」でした。私は、学術大会の運営委員として、シンポジウムのオーガナイザー・座長として参加したので報告します。

シンポジウムのテーマは、「精神科領域と在宅薬学のコラボ～患者の心に寄り添うために～」で、7月17日(土)に石川県立音楽堂でリアル開催し、その模様をライブ配信しました。座長は、石川県立高松病院(現石川県立こころの病院)薬剤科の森京子先生と私の二人で務めました。

基調講演は、広島県の医療法人せのがわ 瀬野川病院薬剤課長の桑原秀徳先生が「在宅で遭遇しがちな精神症状の対応と薬学的管理」について、講演していただきました。まず、一般的な精神症状に分類から始まり、薬物療法のアセスメントについて解説され、続いて抗精神病薬で比較的起こりやすい薬原性錐体外路症状評価尺度について解説されました。さらに病棟業務や在宅患者への訪問の経験を踏まえて、せん妄、処方薬依存、希死念慮までお話しされました。特に印象深かったのは、薬剤師は患者の問題を見つけ出し、それを解決するというアプローチをしがちであるが、在宅の場合、現状をできるだけ長く維持するというアプローチや、今後起こるであろうリ

スクをできるだけ避けるというアプローチも大事であり、在宅では患者を見守る姿勢が重要になるとのことでした。

続いて、石川県立高松病院地域生活支援部地域医療連携課の看護師である林恵子先生から「アドミラルナースとしての活動と薬剤師への期待」を講演していただきました。アドミラルナースとは、英国が発祥であり、「コミュニティにおいて他の職種と協働し、認知症の人や家族の生活の質の改善を図ること」を目的としており、病院には5人の看護師が活動している。今回は、認知症の2事例について、服薬管理に問題があったが、地域の薬剤師と協働し解決に至ったことを紹介されました。一人暮らしの高齢者や高齢の夫婦が安心して在宅生活を続けるには、薬の管理が重要な課題となり、訪問薬剤師が介入することにより、生活の質が維持されていくこと、また、訪問看護師の負担の軽減に繋がり、看護師の本来業務に集中できることを述べられました。今後は、多くの高齢者が在宅での生活を継続するためにも、もっともっと薬剤師が在宅へ介入することに期待が大きいと述べられました。

次に箔山堂高松薬局の薬剤師の笹山亨先生に「精神科領域の在宅訪問薬剤師業務について」講演していただきました。石川県精神科救急システム基幹病院であり、石川県認知症疾患医療センターである石川県立高松病院に近接する薬局であることから、精神科領域の在宅訪問薬剤師業務の依頼が近年増加してきました。今回は、統合失調症の再発を繰り返すことにより、認知機能が低下した患者の事例を紹介されました。患者は、複数の医療機関を受診し、それぞれ近隣の薬局で薬を受け取っていたことか

ら、薬を自分で管理することができなくなって、不安やパニックを起こすことがあり、当薬局が連絡を受けて患者宅に様子を見に行くことが多くなりました。こうした背景から、薬局から県立高松病院の医師に提案して在宅訪問薬剤管理指導業務を開始しました。複数の医療機関の処方薬をまとめて一包化し、患者宅を週に1回訪問してお薬カレンダーにセットするとともに、患者の様子を把握して医師や訪問看護師に連絡しました。その結果、服薬の煩雑さが解消することにより、患者の不安やパニックがなくなったと報告されました。

次は、東京都港区の街中にある中川薬局の中川明子先生に「在宅医療に携わる中での精神症状への対応」について講演していただきました。事例では、精神科には家族が代理で受信しており、医師が患者の状態を十分に把握できないため、処方の検証が行えていないことでした。そこで訪問看護師と連携して患者の日々の様子を把握し、医師に報告しました。その結果、頓服のリスパダール内用液が中止され、バルプロ酸ナトリウムも減量を経て中止となりました。患者は、ろれつが回らず、自力でベッドから起き上がることもできない状態でしたが、バルプロ酸ナトリウムが中止された翌月から自力で起き上がれるようになり、話す言葉も明瞭になりました。患者は、自身の過去について話してくれたり、食事を作って訪問を歓迎してくれたりするようになりました。中川先生は、「退院後の病態変化に対して処方が過剰になっていたことや、家族は再燃を恐れて薬の継続を願うばかりで処方内容を理解していなかったこと、在宅を担っている内科医は専門医の処方に手出しできないことからなどから、薬

の評価がされないまま処方が続いていた。」と述べ、薬剤師が関与することにより、処方が適正化されて、患者の状態が改善されたことについて、その意義を強調されました。

最後に岐阜県高山市のゆう薬局の中田裕介先生が「薬剤師が在宅医療に介入するための薬業連携～岐阜県高山市の事例より～」について講演していただきました。近年、精神科医療では退院促進や再入院の抑制に取り組んでいることから、単科精神病院に近接している当薬局でも日頃から病院薬剤師や訪問看護師と情報共有を行っていました。しかし、精神疾患患者の在宅医療には薬局薬剤師の介入が必要とされていますが、高山市の広大なエリアの在宅医療をカバーすることは困難を伴い、課題となっていました。この課題を解決すべく、病院薬剤師がコーディネーターとして、病院と地域にある51薬局を仲介して、薬局薬剤師が在宅に介入することになりました。病院薬剤師が訪問薬剤指導の必要性の高い患

者をリストアップし、医師から薬局薬剤師へ訪問指示を出すシステムを構築しました。薬局薬剤師と病院薬剤師が患者にとって最善の薬物治療を提供したいという同じベクトルで、垣根を超えてシームレスな薬物治療を行うための訪問薬剤指導に繋げることができました。見事な薬業連携を紹介されました。

最後に各シンポジスト参加によるディスカッションが行われました。桑原先生から各シンポジストの発表に対する感想、また、アドミラルナースとして患者や家族を支える点で気を付けていること、忙しい中で訪問する時間の捻出方法、多職種との情報共有の具体的な取り方、患者との信頼関係の築き方、薬業連携のきっかけなど、また、リアル出席者が少ない中でフロアから質問も出て、活発な討論で大いに盛り上がりを見せました。シンポジウムの運営にご協力いただいた地元の先生方、誠にありがとうございました。紙上を借りてお礼を申し上げます。

日本在宅薬学会学術大会懇親会の、う、ら、ば、な、し

石川県薬剤師会 副会長 綿 谷 敏 彦

学会での懇親会と言えば、地元の美味しい料理とお酒を堪能しながら交流を深めるのが一般的。しかしコロナ禍においてそれはご法度。じゃあどうするか。現地開催は2日間とも石川県立音楽堂コンサートホール、ということは夜の時間帯もそこを使うことができる。そこにはものすごく立派なパイプオルガンがある。WEB配信も併用される。持ち時間は1時間30分…

3年前の日薬金沢大会開会式でお世話に

なったオルガニスト黒瀬恵さんに打診する。日程的にOKということでオルガン演奏を依頼。曲目はすべてお任せ。これを軸にコンサートのプログラムを立案していく。参加者に飽きがこないようにと、オルガンと合唱のコラボレーション、アカペラ演奏、ピアノ伴奏付きといったバリエーションを組み合わせることにする。合唱は私が所属している地元の『声楽アンサンブルLa Musica (ラムジカ)』に依頼する。

コンサートでは通常、本番当日に本番さながらのリハーサルを行うも、今回はその時間がほとんどないスケジュール。ということでステージ上にて軽く声出しをただけで本番スタンバイ。ところが、開始直前に配信機器のトラブル発生、復旧のメドがたたないと言われ、さあどうする。ただ待っているのももったいないので、リハーサルがてら歌いはじめる。会場の方々との間にはアットホームな雰囲気広がっていく。そうこうしているうちにトラブルが解消して懇親会のはじまりはじまり～

第1部～アカペラ演奏～

第2部～オルガン演奏～

第3部～オルガンと合唱の

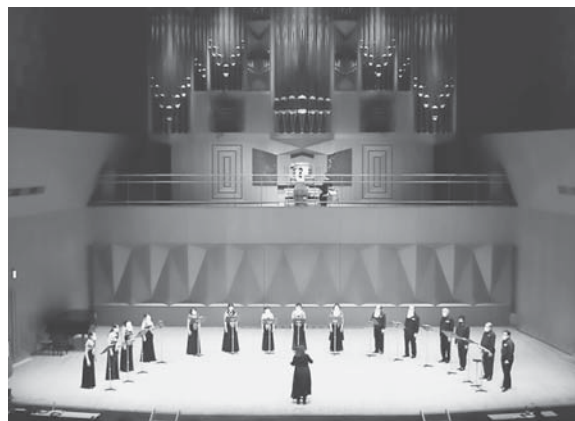
コラボレーション～

第4部～日本の唱歌メドレー

(ピアノ伴奏付き)～

そして最後に、東日本大震災復興応援ソングの「花は咲く」を演奏。寄り添うことの大切さを共に感じて終演。懇親会という名のコンサートであったが、こういうスタイルもコロナ禍ではありかもしれない。

この後、石川県もふくめ日本は第5波に飲み込まれていく。ハイブリッド開催だった本大会、ギリギリのタイミングだったのかなと思う。



コロナ禍による薬剤師の学習スタイルの変化

石川県薬剤師会 理事 坂 野 由宇希

ようやく落ち着きを見せ始めたコロナ禍ですが、経済は新しい仕組みでの再生を求められており、薬局、薬剤師を取り巻く現状も日々刻々と変化しております。思えば令和3年は何かと変化、変革を強制されている年ではないでしょうか。代表的なものとして、研修会や学術大会がオンラインが中心となってきています。

去る7月17日から7月24日にかけて、第14回 日本在宅薬学会 学術大会が金沢を会場に本会の副会長である崔先生が大会長を務められ開催されました。実行形式は参集型、ライブ配信、オンデマンド配信を組

み合わせたものです。僕も実行委員としてシンポジウムの企画の他、裏方に関わらせて頂きましたが、それぞれの先生方の企画が大変素晴らしく、興味深いものばかりでした。今後は研修会や学術大会はこのようなスタイルが定着していくと考えられます。

オンラインは大変便利なものではありませんが、学術大会の開催地を訪れて地域の文化に触れたり、友人と久しぶりに会ったり等、直接の交流も人間には必要であると思います。コロナ禍となってからは毎月のように「誰でもよかった」と主張し嘆かわし

い行為に及ぶ若者が現れ、その中の一人には薬学生もいました。コロナ禍以降、心療内科、精神科の受診患者数は増加傾向にあるようです。

来年令和4年の7月には、日本薬学会の医療薬学フォーラム2022が北陸大学で開

催されます。新しい文化のICTと上手に共存し、皆様と一緒に人間らしい社会を築き上げていきたいと思います。年末に向けて忙しくなるとともに、今年は寒くなると予報されています。皆様くれぐれも御自愛ください。

第14回日本在宅薬学会学術大会の実行委員として

てまりグループ 株式会社スパテル 安 田 圭 子

令和3年7月17日(土)～24日(土)に開催された、「第14回日本在宅薬学会学術大会患者に寄り添う「在宅薬学」～デジタル時代だからこそ生きる薬剤師の力～」に実行委員として準備から参加させていただきました。令和2年10月27日コロナ禍の中、第1回実行委員会がWEBで開催されました。第13回は急遽完全WEBで開催され、令和3年7月開催の第14回の開催方法はどうするか？という議論から始まりました。方法や予算など何度も議論したのち、新型コロナウイルス感染症も少しでも終息に向かっていることを期待し、ハイブリッド方式で開催することに決定。

テーマは、デジタル庁の設置が準備されている中、薬剤師もDX化の流れに乗る必要があるということ。そして、薬剤師は、一人ひとりの患者さまに寄り添い、その職能を発揮すべきという橋本実行委員長の想い。大会長である崔先生からの患者のための薬局ビジョンの具体化などについてお話しなどを統合し、メインテーマを決定しました。実は、私の案も取り入れてもらったので、このテーマには個人的に思い入れもあります。

テーマを基に講演内容やシンポジウム内容を考え、実行委員がそれぞれ担当をもち、講演依頼や日程・時間の調整を行い、内容の詳細をつめ、企画書を作成し進めていきました。

7月17日(土)、18日(日)石川県立音楽堂での現地開催。現地での参加者は今までの学会のような人数は集まりませんでした。それでも150名近くの方々が、素晴らしい会場で素晴らしい演者の方々の講演を聞くことができました。参加者は合計937名と沢山の方に参加してもらえたこと感謝しています

内容は、実行委員が苦心した甲斐もあり、多岐にわたった素晴らしいものばかりでした。薬剤師だけでなく、医師や歯科医師の講演、地域連携には欠かせない多職種の方々のお話、また実際に連携している方々の事例、検査機器関連やドローン、マイナンバーカードなどICT関連の話、セルフメディケーションや栄養の話など、どれも興味深いものばかりでした。今回、この学会に参加してくださった方々のこれからの業務向上につながったであろうことを期待しています。

私たち実行委員20名は講演、シンポジウムの準備を主に行い、それ以外は運営事務局と大会事務局の方々がすべて準備してくださいました。初めてのハイブリッド形式での開催のためには色々な前準備が必要だったと思います。本当にありがとうございました。

大きなトラブルもなく無事開催できたこと、今さらに感慨深いものがあります。ご

協力いただいた企業の皆さまにも感謝いたします。

この大会の実行委員を経験できたことは、光栄なことでした。

来年は、札幌での開催が予定されています。

今、薬剤師に必要な「在宅薬学」をぜひたくさんの薬剤師が、この学会で学んでもらえることを願っています。



会員に送付した色紙に同封した文書

神谷まさゆき後援会 会長 中 森 慶 滋

令和3年9月6日

石川県薬剤師会 会員各位

神谷君が来県するという3週間前に日本薬剤師連盟の副会長の先生に僕はメールを頻繁に出していました。その時点ではまだオリンピックのメダルラッシュに世間が浸っていたころでありました。「神谷君の石川来県を中止すべきではないでしょうか」と僕は書きました。その時すでに医療現場からは悲痛な叫びがLINEで届いていました。このままでは医療崩壊が見込まれますというものから、ついに医療崩壊が現実となるため覚悟を決めてくださいというものになっていました。

「先日お示し致しました推計データですが、先ほど病院長より更新版をお送りいただきました。大変な残念ながら、京都府では来週、医療崩壊することが予測されます…。皆様、及びご家族様の体調管理にはくれぐれもご留意の上、様々な事に柔軟に対

応いただけますよう、ご準備願います。」

このLINEを貼り付けこのような状況の中神谷君が石川県全県を回るのはいかななものかと、僕は再び書きました。「それでは代替案をお示しいただけないでしょうか。」と丁寧な言葉で返事は書かれていました。そこからはお怒りの様子をうかがうことができました。

8月14日土曜日の朝8時ごろ、僕はコーヒー店に行き代替案を考えつづけました。神谷君を印象付けるためにオルゴールを各店に配送しようかと思いました。しかし薬剤師連盟の予算が限られていますし、それがどれだけ共感を集めるか不明でした。次に色紙を各薬局あてに書いてもらって送ることにしようかと思いました。このことで神谷君の気持ちを各店に届けるために効果を発揮するのではと思ったからです。色紙には感染予防のアマビエのイラストを貼り付けようと思いました。これが今回お送りさせていただいた色紙でありま

す。

彼を会員に直接紹介するためには「Zoom会議しかないか」と頭を抱えました。Zoomだとありきたりのため間延びしてしまい、参加者のモチベーションがかえって下がってしまうことを危惧したのです。そのときプロの司会者がいればなんとか形ができるのではないかと思いつきました。これをうまくやれば成功する可能性があると思われまふ。しかし失敗することもある想定できるので、十分企画を練ることが必要であると考えました。そこから「神谷テレビ」が誕生しました。僕は彼にインタビューの質問を書いたメールを二度送り、彼は実に丁寧に答えてくれました。それが帰ってきてから二日間で9番組A4・39枚のシナリオを書きました。この「神谷テレビ」はおかげさまで極めて高い評価

をいただきました。終了後、日本薬剤師会の山本会長やメールを出し続けていた副会長の先生からも絶賛されました。

振り返りますと神谷君は実に純粋で素敵な好青年で、彼を迎えた石川県薬剤師連盟はみな彼の人柄に魅了されました。「神谷テレビ」のシナリオを読んで頻繁な打ち合わせがあり疲れているにもかかわらず時間があれば彼は色紙を書き続けていました。一つ一つ丁寧に心を込めている様子がそこからは伺われました。そんな彼を食事に連れていくことはできないため毎日簡易なお弁当を食べてもらいました。

どうぞこの色紙を掲示いただき、志し高い候補者が我々薬剤師のために退路を断ち本気で頑張っていることを思い出し、多くのの人たちに神谷君の魅力を伝えていただければと思います。



神谷まさゆき君と語ろう！
コロナに負けるな「神谷テレビ」



石川県薬剤師連盟
会長 兼田 春生

石川県神谷まさゆき後援会
会長 中森 慶昭

みなさんこんにちは！！石川県薬剤師連盟は、日本の医療をよりよくするため薬剤師会が掲げる理念と政策を実現するための組織です。

8月24日（火）～8月27日（金）の四日間、日本薬剤師連盟副会長の神谷まさゆき君が来県します。石川県薬剤師会の支部や薬局を個別に訪問する予定でしたが、現在コロナウイルス蔓延の絶対ピンチ状態を逆手に取り Zoom を使いテレビ番組を放映することにしました。Zoom という手段を手に入れた我々は未来的志向で神谷まさゆき君の魅力をこれまで以上に十分お伝えできると考えたからです。

皆さんに楽しんでもらうために石川県を代表するアナウンサーである太郎田まりさんと松岡理恵さんに司会をお願いしました。短い時間ですが神谷まさゆき君の魅力を存分にお楽しみいただければと思います。

「神谷テレビ」は昼・夜合わせて全9回放映いたします。Zoom はインタラクティブとなるためご質問にお答えできます。楽しいお時間を過ごしてください。URL と ID は全回共通ですのでお気軽に何度でも参加することができます。

～*～*～*～*～ 出演者紹介 ～*～*～*～*～



神谷まさゆき
日本薬剤師連盟副会長



藤井もとゆき
参議院議員



本田順子
参議院議員



ひもの義昭
石川県議員



山本信夫
日本薬剤師連盟会長



荻野橋一
日本薬剤師連盟副会長



太郎田まり
石川県議員



松岡理恵
ラジオパーソナリティ

「神谷テレビ」～神谷まさゆき君と語ろう プログラム



参加 (Studio No)	月/日	時 間	テーマ	出演者
(S-1)	8/24 (火)	19:30～ 20:30	薬剤師はどうあるべきか 対人業務のすばらしさ	司会 松岡理恵(ラジオパーソナリティ) ゲスト 山本信夫(日本薬剤師連盟会長) 荻野橋一(日本薬剤師連盟副会長)
(S-2)		13:00～ 13:30	人生 生きる目的はなぜ必要か	司会 太郎田まり(石川県議員)
(S-3)	8/25 (水)	13:40～ 14:10	生活 日常の中で自分を取り 戻すことについて	司会 太郎田まり(石川県議員)
		19:30～ 20:30	薬局業務とテクノロジー SG, AI, ビッグデータは薬局 を変えるのか	司会 太郎田まり(石川県議員) ゲスト 組野義昭(石川県議員) 山本信夫(日本薬剤師連盟会長) 荻野橋一(日本薬剤師連盟副会長)
(S-4)		13:00～ 13:30	芸術 芸術は何をもたらすのか	司会 太郎田まり(石川県議員)
(S-5)	8/26 (木)	13:40～ 14:10	食・物 おいしさを求める	司会 太郎田まり(石川県議員)
(S-6)		19:30～ 20:30	コロナ 世の中を変えてしまったコロ ナと戦う	司会 太郎田まり(石川県議員) ゲスト 本田あきこ(参議院議員) 山本信夫(日本薬剤師連盟会長)
(S-7)		12:30～ 13:00	師 人生の師の大切さ	司会 松岡理恵(ラジオパーソナリティ) 山本信夫(日本薬剤師連盟会長)
(S-8)	8/27 (金)	13:10～ 13:40	仕事 薬剤師として学んだこと	司会 松岡理恵(ラジオパーソナリティ) 山本信夫(日本薬剤師連盟会長)
(S-9)				

※ 支部等動員割り当て(とするも、ご都合の良い時間帯に何度でもご参加ください。)

- ・能登地区：S-1, S-2、
- ・金沢支部：S-3、
- ・石川中央地区：S-4、
- ・白山ののいち支部：S-5、
- ・小松能美支部：S-6、
- ・南加賀地区：S-7
- ・加賀支部：S-8、
- ・一般・卸・病薬等：S-9

参加希望日に○をつけて、県薬事務所で FAX またはメールにてお知らせください。

メールにて、Zoom の URL、ID パスワードをおおくりしますので、メールアドレスもお知らせください。また、Zoom の使い方がわからない方は、その旨をお知らせください。個別対応いたします。

薬局等名 _____ 氏名 _____

Mail Address : _____

Mail Address : _____

※ この Address から神谷まさゆきメルマガに登録させていただきます。

メルマガへの登録を希望しません ☐

送信先：石川県薬剤師連盟 FAX：076-223-1520 Mail：ishiyakurenmei@plaza-woo.jp



令和3年8月25日
神谷まさゆき

石川県薬剤師会
会員薬局様
日本の医療のため
患者さんのため
そして薬剤師のために



疫病退散

会員専用

第54回日本薬剤師学術大会に参加して

加賀支部 車谷薬局 車 谷 勝 行

第54回日本薬剤師学術大会は、9月19日(日)・20日(月・祝)の2日間、福岡国際会議場とWEB参加によるハイブリッド形式での開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大第5波の影響のため完全オンライン形式での開催となりました。

残念ながら臨場感あふれる現地会場での参加は叶いませんでしたが、宿泊先や交通手段のキャンセルの手数を考え現地でWEB参加してきました。

開会式では、日本薬剤師会の山本信夫会長、田村憲久厚生労働大臣、萩生田光一文部科学大臣の祝辞があり、大会長の福岡県薬剤師会原口亨会長が挨拶されました。

特別記念講演は、「オートファジー研究の展開から見えてきたこと」と題し、2016年にノーベル生理学・医学賞を受賞された東京工業大学科学技術創成研究院細胞制御工学研究センター大隅良典特任教授・栄誉教授から、基礎研究とその応用の連携が重要であること、人のやらないことをやろうという発想から研究が進んでいったことなどを講演され、細胞観察で栄養制限は老廃物除去につながる事を見出したことなど大変興味深く拝聴しました。光学顕微鏡で発見の時の興奮が手に取るように伝わりました。

特別講演3は、「薬局を地域のソーシャル・キャピタルに：京都大学SPH薬局情報グループの活動から」と題して、京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健

康情報学分野 岡田浩特定講師から、薬局は地域住民にとって予約なしで訪れることができる場所であり、そこで働く薬剤師は気軽に相談できる身近な医療専門職である。患者が自分の病気を自分で治そうと考えるよう支援することが肝要であることなど講演されました。

ランチョンセミナーは、「新たに見えてきたフォローアップの意義と今後の対応」と題して、独立行政法人医薬品医療機器総合機構審査マネジメント部長（元厚生労働省医薬・生活衛生局総務課薬事企画官）安川孝志氏が話され、次いで「テクノロジーを活用するフォローによって見えてきた薬剤師の可能性について」と題して話された株式会社カケハシ 代表取締役社長 中尾豊氏の講演では、薬機法改正によるフォローアップにオートLINE発信が大変有効であり、薬剤師が気づかなかった事、患者が言えなかった事を知らせてくれる大きなメリットがあることを知ることができました。

分科会は、分科会3「医療ICTとこれからの薬局」、分科会8「改正薬機法に見る今後の薬局、薬剤師のあり方」、分科会16「災害時の薬剤師の役割～体制整備と支援活動～」、そして、分科会19「セルフメディケーションと薬局製剤・漢方薬～健康長寿のために、日本の食と漢方について考えよう！～」に参加しました。

印象深かったことは、分科会3では、オ

ンラインで本人に直接指導できること、医療機関・薬局が一元化され他機関の薬が把握でき、おくすり手帳が不要になること、分科会8では、フォローアップは、かかりつけ薬剤師算定の必須条件であること、分科会16では、来援薬剤師は保険薬局での支援はできない（災害救援法）災害時処方せんのみを救護施設で扱うこと、分科会19では、季節ごとの疾患と漢方薬と食養生が示され食材で体を温めるか冷すかまで伝えるのが薬剤師にできる食事指導のユニークな点であることでした。

いずれも、興味深い講演や発表ばかりで内容も充実しておりましたし、大会に参加して国の進める施策に企業も研究機関も一丸となって進んでいる感を深めました。「目指せ薬局の地域貢献」です。

コロナ禍の中、オンラインによる研修会が当たり前となり、多くの学会もオンラインによって開催されています。学会参加の醍醐味は全国の多くの仲間と直接会って情報交換できることで、特に日本薬剤師学術大会は全国からいろいろな職場で働いている薬剤師が集まり直接会って情報交換ができる大きな大会だけに完全オンライン形式での開催は残念でした。例年展示会場で最先端の機器に触れ時流を体感できたのに、また会場にずらり並んだ当地のお土産品を精査する楽しみもなく寂しい限りでした。来年の宮城大会のテーマは、「結（ゆい）」です。来年こそは現地開催となり薬剤師の絆を結なおす大会になればと願っております。

なお、現地でWEB参加の中限られた時



間に撮った写真を載せさせていただきます。福岡では中州天神地区へ出かけましたが名物の屋台が姿を消しもつ鍋のお店も午後7時で店じまいで川面に映るネオンもどこか寂しげでした。翌早朝レンタカーで福岡県の代表的な景勝地糸島市の桜井二見が浦を訪れました。海にそびえる夫婦岩は夫婦円満・縁結びのパワースポットとして知られ真っ白な鳥居にしばし見とれていました。この一帯には英字看板のしゃれたお店が点在し湘南ビーチのようでした。

帰りに復興なった熊本城を拝んで参りました。城内には熊本県の名物料理や土産店を集めた一画「桜の小路」がありくまモンが出迎えてくれました、まだ天守閣内部は公開されていませんが加藤神社から見た雄姿は忘れられない思い出となりました。福岡までは小松空港から1時間ほどで珍しくプロペラ機の運航でした。高度が出ない分低空から地上の瀬戸内海を地図をなぞるように巡った気分になれる楽しい旅でした。

第61回北陸信越薬剤師大会、 第54回北陸信越薬剤師学術大会に参加して

石川県薬剤師会 理事 塩谷 明 美

紅葉が色づき秋の気配漂う令和3年11月6日～7日、第61回北陸信越薬剤師大会、第54回北陸信越薬剤師学術大会が長野県薬剤師会の担当で開催されました。

昨年はCOVID-19感染状態の悪化を受け、開催されなかったのですが本年、満を持しての大会開催を迎えました。当初、現地とWEB配信とのハイブリッド開催を予定していたので、各県の先生方とお会いできと思っていたのですが、COVID-19第五波の影響から全てWEB開催となってしまうしました。長野県のおいしい新蕎麦も期待していたのですが…残念。

さて、今大会のメインテーマは「人のつながり、未来へ紡ぐ」～地域を支え、地域に生きる薬剤師～でした。対物から対人へシフトする薬剤師の職能を表現している

ワードであると感じました。

大会会長 長野県薬剤師会日野会長挨拶、大会役員紹介の後、本田あきこ参議院議員、神谷まさゆき日薬連副会長の挨拶等を終え、日野長野県薬会長（大会長）から、第20回北信越薬剤師会賞受賞者の紹介があり、石川県からは笹原紀代美先生、吉野博之先生が受賞されました。おめでとうございます！！と心の中でお祝いしました。



日野長野県薬会長

次は特別講演でした。国際山岳医 大城和恵先生です。演題は「チャレンジ！こころと身体 の健康のために」～三浦雄一郎氏から学んだ生き方の極意～。

大城先生のお話はとても興味深く聞く側が全く飽きない、ウィットに富んだ話題でした。現在は北海道で診療されているのですが、ICAR（国際山岳救助協議会）に日本から唯一医療関連団体として加盟している素晴らしい先生です。三浦雄一郎氏は80代になってもエベレスト登頂にトライした冒険家です。大城先生は三浦さんのエベレスト登頂へ同行した写真を見せながら沢山のエピソードを紹介してくれました。例えば、80代の心機能が悪化していた三浦さんは薬を勝手に加減したりしていたが、エベレスト登頂の実行を決意すると薬を服用したり、医者 のアドバイスを聞いた

りし、自己管理ができたとのことでした。大城先生による三浦氏の話から本人が希望する何かがあれば、心と身体は健康に向かおうとするのではないかと得心しました。

次にシンポジウムが開催されました。テーマは「外来から入院そして在宅へ、切れ目のない医療をめざして薬剤師にできること」～入退院時の情報共有を進めるために、さらなる薬薬連携の強化をめざす～です。

富山県、新潟県、長野県、福井県、そして最後に石川県のパネリストが各県での取組を発表しました。富山県では入退院時情報連携ツールの活用について切れ目のない医療の実現を報告されていました。新潟県でも「入退院連携」ですが特にポリファーマシー対策が進んでいる様でした。薬局と病院の各薬剤師合同研修会が実施され、より効果的な連携に繋がる話題であると感じました。長野県では入退院連携シートの活用に対し、現場の声を拾いシートのブラッシュアップを行っており、とても参考になりました。福井県は腎排泄型薬剤処方監査支援システムやレジメンカードを用いた医療連携に力を入れていました。未来を見据えた内容もあり、各県の課題としても考え深いものでした。石川県からは、かかりつけ薬剤師・薬局機能促進事業として取り組んだ「医薬薬連携による糖尿病療養支援」を私が報告しました。糖尿病の療養支援に薬局薬剤師が関与し、病院とICTを用いた情報共有する体制構築を発表しました。教育入院退院後の患者を対象とし、実際に事業に賛同した医療機関・医療提供施設の成



大城 和恵 先生

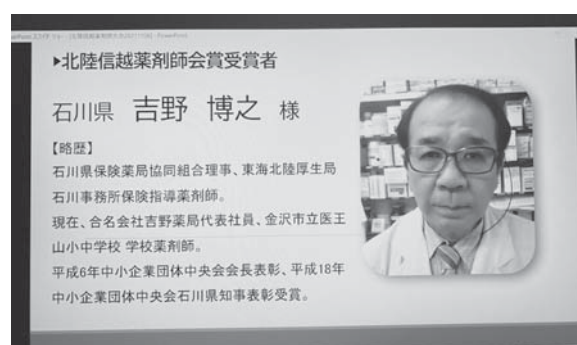


果を報告しました。各県の発表後、座長の長野県薬剤師会 長谷部副会長が各パネリストに質疑し、沢山の素晴らしい回答がありました。シンポジウムに参加させてもらい、自分にとって誠に良い経験でした。感謝の一言に尽きます。

二日目は口頭発表、ポスター発表でした。今大会ではオンデマンド配信をしており、ゆっくり口頭発表を聞く事ができました。今回はコロナ禍における発表が多かった様です。COVID-19感染蔓延中でも薬剤師の職能は発揮され、地域を支え、地域に活きる薬剤師を实践されていると感じました。

今大会に参加して、まさに薬剤師は医薬品の製造・調剤・供給において、任務を遂行することにより医療水準の向上に資することを本領とする！広く薬事衛生をつかさ

どる専門職として国民の健康増進に寄与！！人の生命健康に関わり、絶えず薬学・医学の成果を吸収して人類の福祉に貢献！！の薬剤師綱領を思い至った二日間でした。



シンポジスト

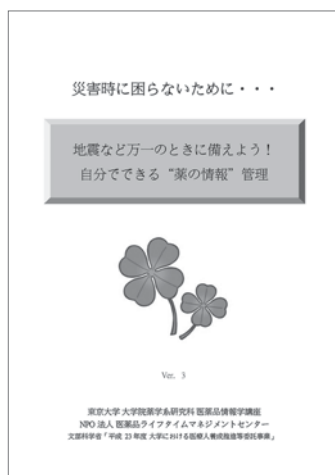
支部だより

令和3年度（第62回）石川県防災訓練レポート

石川県薬剤師会 能登北部支部 支部長 原 将 充

令和3年9月5日穴水町において石川県防災訓練が行われました。当支部の参加内容についてレポートいたします。

昨年はコロナ感染症の影響から石川県の訓練は順延、穴水町単独で令和2年9月27日防災訓練が開催されました。薬剤師会として支部長原将充が町内中学2年生に「災害時に困らないために・・・地震など万が一の時に備えよう！自分でできる“薬の情報”管理」（東京大学大学院薬学系研究科医薬品情報学講座、NPO法人医薬品ライフタイムマネジメントセンター作成）を用いお薬手帳の重要性を、また本国における大麻推進派からのよくある質問について（京都大学大学院薬学研究科生体機能解析学分野）の回答を紹介する講話を行いました。この様子は穴水町ケーブルテレビで放映されました。



<よくある質問AQ>

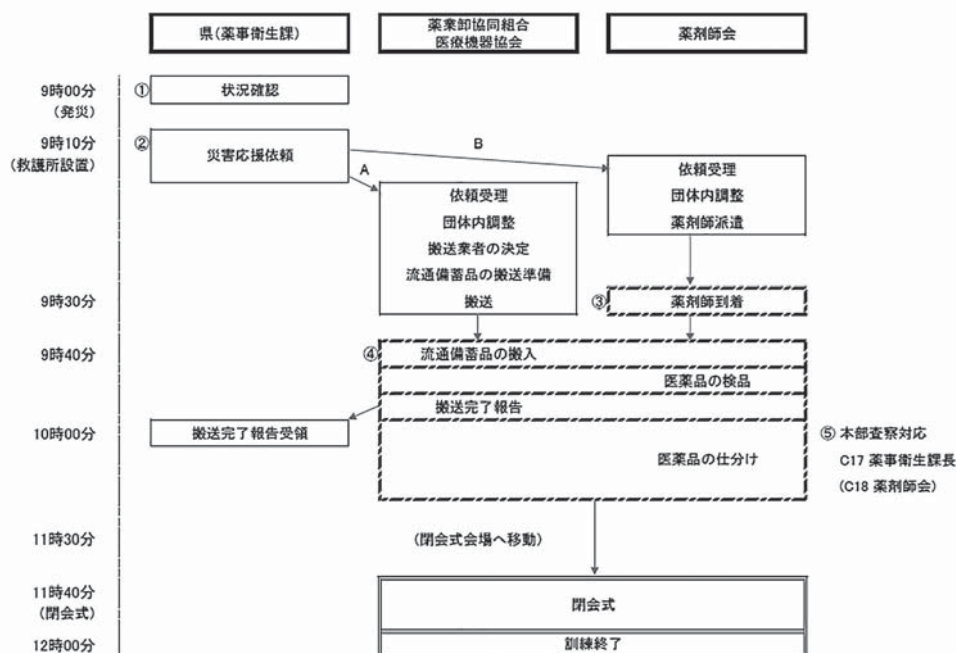
1. 医療用大麻を認めている先進国があるのに、なぜ日本では認めないのか？
→優れた治療薬が存在するから
2. 娯楽目的でも大麻を認めている先進国があるのに、なぜ日本ではダメなのか？
→日本では社会に蔓延していない
3. 大麻成分のカンナビジオールが医療用に認められているではないか？
→依存、幻覚作用のあるテトラヒドロカンナビジオールではない
4. なぜ大麻に使用罪がないのか？
→大麻草の種子、茎にはほぼないため（微量に入っている）
5. 大麻はタバコより害が少ないのではないか？
→どちらにも依存性があり、長期使用の健康被害がある。たばこも受動喫煙防止法等の施行により制限されつつある

の4名が参加（薬局実習の薬学生1名含む）しました。急遽の出務依頼にも関わらずご快諾の上ブース設置、資料のご用意等ありがとうございました。この場をお借りしまして感謝申し上げます。

2つの訓練が設定されていきました。

①「災害用医薬品・医療機器等輸送訓練」は規模縮小のため中止となりました。予定されていた訓練内容を記載しておきます。

C17 災害用医薬品・医療機器等輸送訓練



災害発生時石川県災害対策本部が設置され、災害時備蓄医薬品（医療機器）が被災地域の救護所に搬送されてきます。その医薬品の検品、並びに薬効群別での仕分け作業に当たることになっています。

②「救護所での常備薬聞き取り・お薬相談」

災害発生時お薬手帳のない患者を想定しての聞き取り調査を以下のように実施しました。

避難されてこられた皆さんの
常用薬、アレルギー歴、副作用歴について
聞き取りを行っています。

○今、お薬手帳はお持ちですか？

YES

お薬手帳から
・アレルギー歴
・副作用歴
・これまでにかった病気
（アレルギー性疾患、肝疾患、心疾患、
腎疾患、消化器疾患など）を確認

NO

- ① 現在服用しているお薬は？
（名前、用法用量、形状、色など）
- ② 薬による副作用が出たことはある？
- ③ アレルギー歴は？
- ④ これまでにかった病気は？



訓練とは別に穴水小学校児童が訓練会場各ブースを見学することとなり、令和2年と同様に「災害時に困らないために・・・地震など万が一の時に備えよう！自分でできる“薬の情報”管理」（東京大学大学院薬学系研究科医薬品情報学講座、

救護所での常備薬等聞き取り・お薬相談

災害発生時

【患 者】	【病 院・薬 局】
毎日飲んでいる薬を失う（持ち出せない）	カルテや薬歴簿を確認できない
服用できないことにより病気が悪化	レセプト（診療報酬明細書）情報の閲覧
薬の情報があれば問題は解決	迅速に確認できない
お薬手帳無し → すぐに薬の情報が得られない → 聞き取りが必要のため診察に時間を要する	
お薬手帳有り → すぐに薬の情報が得られる → 迅速な診察と処方せん発行が可能	

○お薬手帳を所持していない患者には…

常備薬等の聞き取り
どんな種類の薬を服用していたか、その用法や用量を知り得るまでに時間を要する

例1)

患 者： 何とか「ファリン」という薬を飲んでいたのですが…

薬剤師： ワーファリン？ それともバファリン？

錠剤は何色でしたか？

患 者： 橙色っぽかったです。

薬剤師： ならばバファリン錠を服用されていたのでしょうか。

例2)

患 者： ワーファリンを飲んでいたのだが、それは「赤」だったと思います。

薬剤師： 「赤」というのは錠剤そのものが赤色ですか？

それともPTPシートが赤色ですか？

患 者： シートの色が赤くて、錠剤は白色です。

薬剤師： ならば1mg錠だと思われます。

例3)

患 者： 私の飲んでいる薬ですが…

・血糖を下げる薬です。

・1日1回朝に1錠飲んでいました。

・ピンク色の錠剤です。

薬剤師： アマリール錠（グリメピリド錠）1mgでしょうかね。

○お薬手帳を所持している患者には…

常備薬等の相談

服用方法やその対応策、代替処方の提案といった具体的な指導が短時間でできる

例1)

患 者： 血液をさらさらにする薬を飲んでいたのですが、常用薬を持ち出せず、すでに1日飲んでいないが大丈夫でしょうか？

薬剤師： お薬手帳に記載された服用量であれば2日程度は飲まなくても大丈夫ですので、明日地元の医療機関が診療再開するので受診してください。

例2)

患 者： お薬手帳に書いてある高血圧の薬を1日1回1錠ずつ飲んでいたのですが、持ち出せませんでした。

薬剤師： ここ（救護所）にある薬は同じ種類のお薬ですが効き目が強いタイプなので、1回半錠ずつの服用で大丈夫です。



NPO法人医薬品ライフタイムマネジメントセンター作成）を元にポスターを作成、掲示し計12回児童にワークショップ形式で学んでもらいました。

谷本知事が訓練視察の際、石川県大規模ワクチン接種での薬剤師の協力に謝辞を述べられていました。

以上、訓練参加レポートとさせていただきます。



コロナ禍における学校薬剤師としての対応

羽咋支部 支部長 平 場 啓一郎

日本においてコロナの脅威が始まったのは、令和2年1月に豪華客船ダイヤモンドプリンセス号でしょうか。乗客が次々と感染し、死者まで出た時に、ここ羽咋においては遠い横浜港での話かとその時は誰もが思っていたかと思います。

昨年、春ごろでしょうか東京でも感染者が出はじめ、あらゆるお店のカウンターは防御フィルムで覆われ、薬局やFAXコーナーもその対応に追われました。そのころは、アクリル板や透明フィルムの在庫も少なく色々探し回りました。薬局内で使用するマスクもギリギリのところでは何とか持ちこたえることになりました。消毒用エタノールも不足になり代替の物に何があるかといった中で石川県薬剤師会が薬局に配布した一斗缶のエタノールは大変ありがたかったです。

そんな中で羽咋郡市の学校の学校薬剤師への存在も大いに期待されました。同じように、羽咋近隣の学校もエタノールが不足になり当時はウイルスのへ効果が不安な次亜塩素酸水や、低濃度のエタノールジェル、中性洗剤など、少し怪しげなものや使用には不便なものまで、何が効果あるか学校の養護教諭から頼りにされました。エタノールだけでなくポンプのついた容器までなくなり卸業者には何とか用意して頂き救われたこともありました。不足したのはエタノールだけではなくありません。体温計、特に非接触タイプの体温計は重宝されました。インターネットなどの通信販売で購入したものは数回測定してすぐに壊れてしま

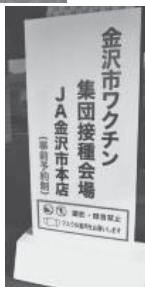
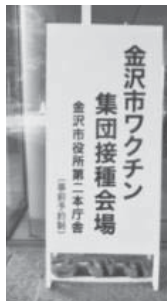
うものなども多く、少し高額でしたが薬局でおろしたものは日本製で、薬局内でも使用していたものをご用意すると、羽咋市の養護教諭のなかで噂になり何本も売れていきました。

次には教室内の換気を目安となる二酸化炭素濃度を調べることができないか相談がありました。羽咋郡市薬剤師会には二酸化炭素モニターは一台しかなく、薬剤師会が持っているとなると、それを貸してほしいと依頼が多くありました。さすがに羽咋郡市薬剤師会の1台では賄いきれなくなり各学校で1台購入してほしいとお願いしました。自分たちの業務がある中、二酸化炭素モニターの対応を申し訳ない気持ちで断っていたので養護教諭から予算が通った話を聞いた時は責任から解放されました。

最後に、私自身昭和のオイルショック後に生まれた人間として初めて、コロナ禍の物が不足したことを初めて経験しました。不安やデマも多く流れた中で、羽咋郡市の学校薬剤師は学校衛生への知識、用品の確保において、信頼のおける仕事ができたと支部長として自信を持っています。まだまだ先の長いコロナへの戦いは続いておりますが何とか支部全体で協力して乗り切っていければと望んでおります。末筆ながら最後まで読んでいただきありがとうございます。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する金沢市薬剤師会の取り組み

金沢市薬剤師会 会長 村 田 世里子



まん防発令中
のためpm8
時で終了 み
んな心配そう

みんな真剣！
手技に没頭
予定時間オー
バーしても
だれも帰らず

わざわざ激励
ありがとうございます
ますます責任
重大です

令和3年		
3月	19日	▶第1回金沢市ワクチン接種実施本部と打ち合わせ ▶リーダー5名ワクチンチーム結成
4月	2日	▶第2回金沢市ワクチン接種実施本部と打ち合わせ ▶第1回薬剤師協力依頼募集 ▶金沢市薬剤師会ワクチン充填充填手順書作成（ファイザー製）
	26日	▶第1回ワクチン充填研修会 IT ビジネスプラザ武蔵 WEB ▶出向薬剤師日程表作成
5月	6日	▶第3回金沢市と打ち合わせ 駅西福祉センターの会場下見
	13日	第2回ワクチン充填研修会 IT ビジネスプラザ武蔵（26名）
	22日	▶駅西福祉センター接種スタート ▶充填手順&会場オペレーション改訂版作成
		第2回薬剤師協力依頼募集
6月	8日	▶第3回ワクチン充填研修会 紫錦台薬局にて（30名） ▶第3回金沢市と打ち合わせ
	9日	▶山野金沢市長 ワクチン接種協力依頼のため薬剤師会訪問
	16日	▶市役所第二本庁舎会場下見
		▶接種会場 2か所スタート
	19日	市役所第二本庁舎
	23日	近江町交流プラザ（7月まで）

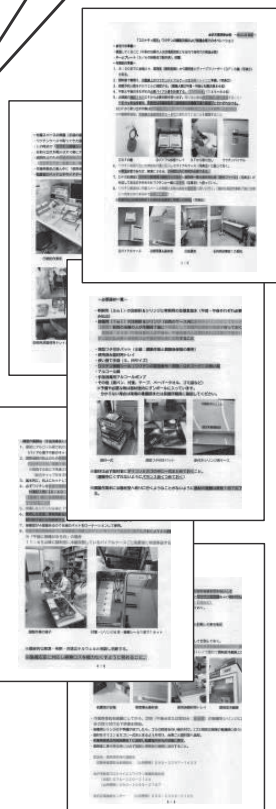
頑張るぞー！



まだ見直し必
要と担当者

日程表作成
に伊藤さん
頭痛そう

完璧です
吉野さん
★★★★



1V6本とい
7本とい
混在計算
大変だー💧

各会場すべ
て1割増
気合い入れ
なおします
👍👍

モニター設置
全員で1日の
情報を共有し
廃棄を無くす
こと徹底👍

7月	3日	▶金沢市立病院へ薬剤師派遣 (9月まで)
	13日	▶第4回金沢市とJAで打ち合わせ
	17日	▶接種会場 JA金沢スタート
8月	4日	▶金沢市役所第二本庁舎 水・木曜日夜間スタート
9月	9日	▶市役所第二本庁舎 モデルナ製接種スタート
10月	30日	大がかりな集団接種は一旦終了

1日1200人
かなりのスピード
リーダー生きた
心地せず😓

他の会場より
今庄さん応援
に入る
👩

山口さん
真剣に
監査中😊

本日(日曜・午前)の予定

	予定枠どおり	調整なし
接種予定数	567人	567人
7本用シリンジ	567本 81V	574本 82V
6本用シリンジ	0本 0V	-本 -V
計	567本 81	574本
充填済シリンジ余り	0本	7本
JA連絡数	一本	一本



4会場延べ766人参加
頑張りました🌟🌟🌟
ワクチンロスおこしろう

令和3年2月新型コロナウイルス感染症拡大阻止のため、集団接種体制の構築に薬剤師がどのような役割を担うか注目されていた中、金沢市薬剤師会会員の声として「我々がこの非常時に何かできることは必ずあるはずだ」という意見がでた。

そこで金沢市にその意思を示したところ、ワクチン充填に協力して欲しいとの依頼を受け急ピッチで体制作りに取り組んだ。その経過を報告する。初めに言っておきたいと思うが、金沢市薬剤師会はあくまでボランティア精神で臨んだ。

全国の集団接種会場において重大な健康被害につながるミスの報道が相次いだ。リーダーは絶対にミスを起こしてはならないと様々な工夫を提案し実践してくれた。特に多かった希釈ミスに関しては作業の流れを経時的に記録を残し、一本ずつ厳し

く監査をし、早く正確に行うことを徹底した。

初めは手が震えがちなかった人が、次に出会ったところには見違えるように上手になっていたこと、集合時間のかなり前から何人も集まって注射器セッティングを始めていたことなど、責任感のもと自ら真剣に行動に移してくれたことに感謝・感激。

他からの意見で「ボランティア精神でやれるのか?」「しっかり業務に見合った報酬もらえば」等あったことは事実だ。しかし参加薬剤師は最後までこのボランティア精神は変わらなかったことを態度で示してくれた。

最後に金沢市の接種本部の方々には大変お世話になりました。みなさんありがとうございます。そして3回目接種が始まったらまたよろしくお願いします。

(一社)金沢市薬剤師会 WEB 特別講演会

「百年に一度のウイルスパンデミックに遭遇して」

分子生物学ウイルス学者 薬学博士 新潟薬科大学客員教授
古市泰宏先生の御講演を拝聴して

金沢市薬剤師会 常任理事 佐 倉 有 紀

2021年11月2日 世界の人々を新型コロナウイルス (Covid-19) の恐怖から救った mRNA ワクチンの開発に携わった研究者として、今注目されている新潟薬科大学客員教授 古市泰宏先生をお迎えして Zoom による御講演をお聞きする機会に恵まれました。これは金沢市薬剤師会会員より「mRNA ワクチンに関わった日本人研究者の話を聞きたい!」との強い要望の声が上がり、実現にこぎつける事が出来たのでした。

古市先生は、講演の中で、100年前 1918~1919年、世界に (スペイン風邪・インフルエンザ) の大流行があり、全世界人口18億の6億人感染し、500万人が死亡した事実がある。それから100年後2019年から現在にかけて (Covid-19) 中国発・新型コロナウイルスが武漢で発生し、またたく間に世界へ感染蔓延し、全世界人口77億人のうち約2.5億人が感染し、500万人が死亡している、日本では (人口1.25億人) 約170万人が感染、約1万8千人が死

亡しているとおっしゃいました。（やはり我々は今、百年に一度のウイルスパンデミックに遭遇している！何とかこれを乗り越えなければならないのだ！）と感じました。

さてそこで、古市先生がお話しされたのは、100年前のスペイン風邪と違って、今回は、ウイルスと戦う強力な武器mRNAワクチンがあります。これはコロナウイルスのスパイクタンパク質に対するmRNAワクチンを作り、脂肪粒子でくるんで細胞質内に入れるワクチンとの事でした。これはファイザー／ビオンテック（米国・ドイツ）・モデルナ／（米国）が開発したのですが、ワクチン開発には古市先生が40年以上前に研究し論文報告したmRNAに付けたキャップ構造が必須の要件だったとの事です。何故なら、mRNAは細胞に取り込まれると簡単に壊れてしまいます。mRNAが形状を保つためにキャップ構造を付随する事の必要性を古市先生は40年以上前すでに研究報告していました。その事実を踏まえて、今回のmRNAワクチンはウイルスのスパイクタンパクに合わせてキャップ構造付きのワクチンとして、今までは少なくとも4年は要していた古いタイプのワクチン開発とは異なり、一年弱～一年という早急な開発が可能になりました。今年のノーベル物理学賞、ノーベル化学賞の候補にコロナワクチンに注目が集まった時、古市先生もノーベル賞候補の一人として注目され、報道陣が自宅まで押し寄せたそうです。

古市先生は、mRNA ワクチンに何故キャップ構造を考え付いたかを説明されました。キャップ発見の源流には少年のころの愛読書「世界の謎」があったそうです。

種々の世界の謎に疑問を持ちつつ、富山大学の薬学部学生の時、ワトソンクリックの二重らせん構造が発見され、発見者の二人はノーベル賞受賞者となりました。古市先生もこの頃よりDNA RNAに興味を持ち研究を始めていました。「その頃からまさに私は『DNA RNAオタク』だったのでしょう。」とおっしゃっていました。自分の疑問を教授にぶつけても明快な答えは返ってこなかったそうで、そんな折、東大薬学部の教授の特別公演が金沢大学であり、それを拝聴でき、その演者に自分の疑問をぶつけても同じく明快な答えはなく、それなら私の東大大学院へ入学し研究すればよい！との誘いから東大大学院に進学し、mRNAの形態安定に大きな力を持つキャップ構造の発見に繋がって行ったとの事です。素朴な疑問や興味を持続させる事の威力を強く感じました。

今回の研修会はめったに聞けないノーベル賞候補に挙げられるような、立派な研究者の方の実際の仕事内容や仕事ぶり、又興味を持ち続けることでその人の道が開いて行く事実を教えられました。大変得難い経験でした。



学校薬剤師に参加して

白山ののいち支部 青い森薬局 新庄店 三 島 めぐみ



今回は学校薬剤師に参加して感じたことや、実際の活動内容を少しお伝え出来たらと思います。

私は現在2つの小学校を担当させて頂いております。学校薬剤師として活動し始めたのも、コロナが流行しだした2年前からです。

学校薬剤師に参加する前のイメージは、何をしているのか？どんな活動をしているのか？毎月何かをしなければならないのか？学校からも何か質問があるのか？どうやったら学校薬剤師として参加出来るのか？など全く知りませんでした。

縁あって声をかけてもらい、実際に活動してみて、春先は水やプールの検査があるので毎月学校に行く事もありますが、年間を通して5回か6回くらいで日常の薬局業務に負担となる様な訪問回数ではなかったです。作業時間も2時間くらいで終わるような内容でした。もちろん勉強にもなりますし、学生時代勉強した公衆衛生がこんな所で活かされていると実感もしました。1番驚いたのは、皆さんボランティアで活動していると思っていましたが、ちゃんと活

動に対して対価が貰えるという事でした。

私が活動し始めたのは、ちょうどコロナが蔓延しだした時期だったので、学校から消毒の相談、アルコールが品薄時の代替品はどうしたら良いか？など問い合わせがありました。他にも、養護の先生から保健室に発熱の子が来た時どこに待機させて、接触させない様にするには？など相談を受けアドバイスさせてもらったり、検査の結果から校長先生に直接改善を伝えて欲しいなど言われたりして、学校環境を少しでも良く維持出来る様にサポート出来たらなと思って行っています。最近では食物アレルギーの子も多いので養護の先生にエピペンの対応マニュアルとか作成してありますか？と質問したり、実際にあったら、どう対応するかなど確認しながらお話ししたりしました。

子供達に対しても薬物乱用防止の話を通して、薬を間違えて使う事への恐ろしさを理解してもらうために、分かりやすい言葉を使い、絵やクイズを交えながら説明しています。話終えた後、子供達から質問されるのですが予想を超えた質問にとってもドキドキします。でも純粋で可愛く思えます。

少しでも、薬剤師が活動の場を広げ地域貢献から薬剤師の認知度が上がっていけばと思っています。これからも学校薬剤師活動に取り組んでまいります。



部会だより

第61回石川県学校薬剤師研修会

学校薬剤師部会 副部長 石 浦 祐喜子

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となりましたが、今年度は、令和3年11月21日にWEB方式で開催されました。

講演① 「日薬学薬部会活動と課題

COVID-19対策 支える学校薬剤師」について

講師：日本薬剤師会 常務理事

学校薬剤師部会 部長

富永 孝治 先生

富永先生は学薬部会の取り組みとして次のこととお話しなさいました。

- ・Covid-19拡大防止への協力：学校に配布された抗原検査キット使用時の注意点
- ・ICT教育への対応：健康面の影響（姿勢悪化・目の疲労）を考え、照明への配慮や電子黒板・端末への映り込み防止
- ・健康教育・環境教育：新型コロナウイルスやその感染防止について正しい知識を児童生徒にわかりやすく伝えることが必要

昨年の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、学校から学校薬剤師に対して数多くの問い合わせがなされ、頼りにされています。これからも「児童生徒が楽しく健全で安全な学校生活を送る」ことができるように頑張っていきたいと思います。

講演② 「子どもたちの心と体の健康を支える食育」について

講師：(公社)石川県栄養士会

副会長 北出 宏予 先生

北出先生は、七尾市立中島小学校の栄養教諭もなさっておられます。栄養教諭の職務には、学校給食の管理と食に関する指導（学校における食育）があります。

学校給食は、健康な食事の教材であり、基本的には1日の食事摂取基準の1/3の栄養量を給食でとれるように設定されていますが、家庭で不足しがちなカルシウムなどは学校給食で多めに補うように配慮され、過剰に取りがちな塩分は少なめにしているそうです。

食育に関して、中学3年生向けに実施した授業についてお話しなさいました。

初めに、生徒に食生活アンケートを記入してもらい、自分で点検することで、普段の食生活を振り返ることができます。次に、課題を与えて自分の考えをワークシートに記入後、2人1組で課題に沿った資料のAの部分とBの部分それぞれ読み込んでもらい、隣の人に「自分が資料を読んで気づき、学んだこと」をお互いプレゼンテーションし、メモしてもらいます。

資料を読む⇒伝える⇒まとめる ことで知識を身に付けることができるということです。

学校薬剤師による健康教育には食育も深く関わっております。今回の講演を参考にして今後の健康教育に活かせるように取り組んでいきたいです。

「45年前・勘違いで誕生した薬局」

石川県薬剤師会 参与 三 浦 智 子

「こんばんは一、すみませ〜ん。」と夜になると毎晩のように玄関のチャイムが鳴りました。「熱があるんです。」「下痢しているんです。」「歯が痛いんです。」家を建てている際、「北陸大学の校長先生の家を建てているらしい。」と伝わったとのことでした。来られた人達には「明日、病院へ行って下さいね。」と言ってOTC薬2回分を差し上げていました。ある時、父に相談すると「貴女の免許が空いているんだから、皆がお薬でお困りなら薬局をされたらどうですか。」となり、今では必要としている無菌室と畜舎付きの薬局が出来ました。開局してからは初めての事ばかりで楽しみながら接客することが出来ました。当初は歯科医院から月5枚程処方箋が来るだけでした。保険の計算にも手間取りその都度綿谷小作先生が御指導くださいました。やっと覚えた計算方法も2年で職能を評価して下さる点数が変更し繰り返し苦労しました。

父が必要性を伝えていた「医薬分業」が次第に広がり、役員の先生方は大学病院や医療センターの院外処方が進むようにと連日連夜大変な尽力をされていたのを思い出します。綿谷小作先生と私は、部会内の医院へ医薬分業のメリットやデメリットを説明に何度となく足を運びました。医師会の仲間でも賛否が有り、考えさせてほしいという返答が多かったです。現在では当たり前の様に分業が進んでいます。

石川県庁の村田健一先生が当方に来られた時、「沢山のドラッグストアが出来たけ

ど自分のところでしか出来ないことをすればいいんや」と助言をいただき、私の励みになりました。開局して20年程経過した頃、「少し調剤室がせまいかな。」と思うほど忙しくなり、取り敢えずそのまま頑張ってくることができました。

私一人薬剤師でやっている所へ「手伝わせて下さい。」と薬剤師が来てくれ、「私でも出来ますか」と事務さんが来てくださり、同じメンバーで継続してきたことが何よりも喜びであり、患者さん達にも家族のように接し地域に密着し、地域の皆さんのために働きながらも、当薬局も地域に育てていただいたと思います。

このような北陸薬局が45年続き私が開設者であった薬局は令和3年6月30日で閉局いたしました。長い間の御厚情に感謝しかありません。ありがとうございました。



薬局薬剤師25年の歩みと年間服薬情報提供書60例の試み

菜の花薬局 安 田 幸 子

病院薬剤師27年位経過した1993年頃、「安心して住み続けられるまちづくり」が論議される中で「病院薬剤師だけで良いのか」、患者が自分の健康や飲んでいる薬のことを理解していく上で「保険薬局薬剤師が必要である」ことを薬剤師集団で論議を始めました。この結果最年長の私が退職、「健康づくりのお手伝い」の思いを込めた「有ヘルスプランニング金沢」を設立し、1996年11月菜の花薬局を開業して25年が経ちました。当時石川県の処方箋受取率が4%だったことを考えると思い切った決断だったと思います。その後分業推進の施策により、現在7つの菜の花グループ薬局が「選んでいただける薬局」を目指すと共に、多職種と連携する在宅業務に取り組んでいます。

私は2006年に開設者や管理から退きましたが、週32時間の非常勤薬剤師を続けています。処方箋受付月5,000枚の菜の花薬局では午前・午後・夜間に薬剤師が交代で窓口対応を行います。私は午前週2回の窓口とかかりつけ薬剤師に同意いただいた患者の対応、6名の居宅療養管理指導に関わっています。薬剤取揃え・鑑査等も含みます。

日頃から「気になる患者リスト」をつくり患者の同意を得て服薬情報提供書提出などの対応を行ってきました。表題をつけ、簡潔で的確な記載が大切であることも学んできました。電子化が進み、薬歴記載を済ませると服薬情報提供書作成画面を選ぶことが出来る仕組みになっています。

今回、2020年4月～翌年3月までの1年間に服薬情報提供書（以下情報提供書）60例提出に挑戦しその結果をまとめてみました。複数回提出例もあり実患者は51名、提出した情報提供書の提案内容を処方医が受入れられたかどうかは、処方内容変更や薬歴記載等により判断しました。

実患者51名のうち女性29名男性22名、年代別では70・80代が36名（70.5%）と多くを占め（図1）、情報提供先は3病院診療所医師54件（90%）、病院薬剤師5件、その他1件でした。

情報提供書の内容は、減薬含む処方内容変更提案等28件（46.7%）、副作用・プレアポイド4件（6.7%）、処方箋記載内容変更依頼13件（21.7%）、残薬対応報告7件（11.7%）、持参薬や退院時情報提供確認4件（6.7%）、その他4件（6.7%）でした（図2）。

処方内容変更提案等28件のうち26件（92.5%）が減薬又は変更されました。3科受診し20種近い多剤併用の94歳男性が在宅訪問診察への移行により6種に減薬された例、入院により減薬された例も含まれます。

年間60例の情報提供はそれほど簡単ではありませんが、処方内容変更提案例28件の92.5%が提案に沿った処方変更が行われたのは嬉しい結果であり、当該患者と共感することができました。

かかりつけ薬剤師や在宅訪問例では継続して関わることで患者も納得して医師に伝えることが出来るのではないかと思います。

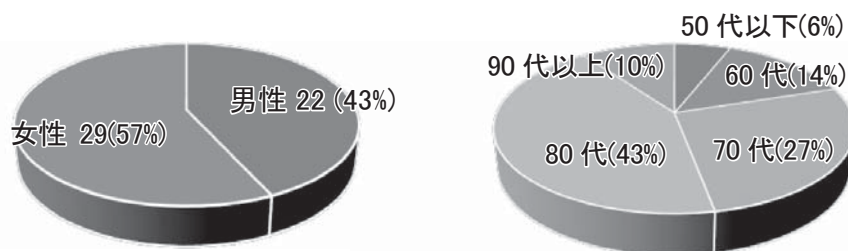


図1 実患者の性別と年代別

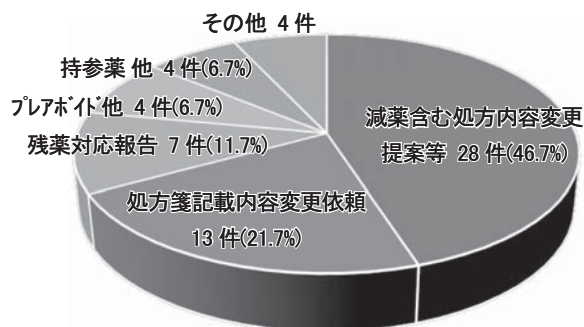


図2 情報提供書の内容

れます。お薬手帳の利用も有用でした。時に処方医への面談に出かけることもありましたが、この期間はコロナ禍も考慮し遠慮しました。病院薬剤師との情報提供は電話で行う例が多く、提供書の様式含めて検討が求められます。

専門医療機関連携薬局に認定されたことをうけて

若葉らいふ薬局 丸 一 泰 雅

令和3年8月1日から認定薬局制度が開始となり、若葉らいふ薬局は地域連携薬局と専門医療機関連携薬局に認定されました。専門医療機関連携薬局では患者が安心して治療を受けられるようにフォローアップを受けることや相談することが出来る薬局であり、本来はどこの薬局でも出来ることでありますが、それらを高いレベルで実践できる薬局であると個人的に認識しています。

認定要件としてはハードルが高く、令和3年10月31日時点では石川県では若葉らいふ薬局の1件のみ、全国でも61件が認定されておりますが、二次医療圏に1件を目標としているため、石川県では4件が認定されることが望ましいとされ、まだまだこれからという状況であります。

認定の要件のうちハードルが高いものは

「情報提供の実績」と「専門性を有する薬剤師の配置」であると思います。若葉らいふ薬局では既に数年前より患者のがん化学療法レジメン内容について近隣の医療機関と共有し、投薬後にフォローアップを行い、トレーシングレポートにて処方提案する等の連携を進めておりました。今回、情報提供の実績は「専門的な医療の提供等を行う医療機関に勤務する薬剤師その他の医療関係者に対し、傷病の区分に該当する利用者の薬剤等の使用情報について報告・連絡を行った実績（一定の実績）」として、すべてのがん患者の半数に対する情報提供が必要でした。そこで当薬局ではスタッフ全員で来局されたすべてのがん患者に対してフォローアップおよび情報提供に取り組むこととしました。その結果、制度が開始されたと同時期に認定を受けることが可能



になったのだと思います。その中で、副作用の早期発見や、処方提案などを行うことを通じて患者のがん治療を支援することが出来ました。

また、「専門性を有する薬剤師の配置」については現在1名地域薬学ケア専門薬剤師（がん）を取得しています。勤務するすべての薬剤師はがんに関する研修を受けており、一部の薬剤師は日本臨床腫瘍薬学会の外来がん治療認定・専門薬剤師を目指しております。

専門医療機関連携薬局の役割として地域の他の薬局に対して、医薬品の提供、医薬品に係る専門性の高い情報発信や高度な薬学管理を行うために必要な研修等の実施を通じて、専門的な薬学管理が対応可能とな



るよう支えるなどの取組を行う責任があります。今後、研修会などを通して地域の薬局のがん患者に対する治療のサポートのレベルアップを支えていきたいと思っています。

専門医療機関連携薬局の認定を受けたことにより、今まで以上に責任を持ってがん患者への服薬指導にあたっております。地域の方にはまだ認定薬局が浸透していないと感じています。今後それぞれの患者が自分に合った薬局を選べるように地域連携薬局・専門医療機関連携薬局として積極的に周知活動をしていくことも、認定された薬局が果たすべき役割であると思います。

これからも地域医療やがん患者への治療に貢献できる薬局となれるように努力し続けていきます。

There will never be another you

なかもりけいじ

この曲はミュージカル映画『アイスランド (Iceland)』（1942年）のために、ハリー・ウォーレンが作曲し、マック・ゴードンが作詞したポピュラー音楽の楽曲だが1950年代からはジャズのスタンダードナンバーとして演奏されるとともに歌われて

きた。チェット・ベイカーの演奏やナット・キング・コールの歌は有名だ。

映画「ガーブの世界」でもこの歌は効果的に使われている。ガーブが傷を負いドクターヘリで病院に運ばれるというラスト

シーン。死を覚悟したガーブが妻のヘレンに向かい「覚えていてほしい、すべてのことをヘレン。I'm Flying ドウラン・ドウラン・ドウラン」と幸せそうに言う。それを聞きヘレンはガーブを優しく抱きしめる。ヘリコプターが画面上方に上っていき消えたとき、ナット・キング・コールの歌がバラードで流れてくる。There will never be another youだ。



Yes, I may dream a million dreams,
But how can they come true
If There will never,ever be another you

100万の夢を見てもかなわない
愛するのは君だけ 君しかいない と字幕
が流れる。

映画を見た後、僕はジョン・アービング
が書いた「ガーブの世界」の原作をどうし
ても読みたくなって、ろくに読めもしない
のに英文で書かれたペーパーバックを買っ
たのを覚えている。

コロナで閉店を余儀なくされた今は無き
ジャズバー「RIVERSIDE」に行くと、僕
がSomeone To watch Over meという
JAZZのスタンダードナンバーが好きなの
でボーカルの篠崎文ママはよく歌ってくれ
たものだ。ある閉店間近なとき、ふと見る
とお客さんが数人しかいなくなっていた。
ママが「中森さん歌ってみる？誰もいない

から大丈夫だよ。」と聞いてきた「Someone
To watch Over me歌詞は大丈夫だよね。」
というとママはピアノを弾き出した。僕が
歌っていると先ほどまでカウンターで飲ん
でいたお客さんがステージに上がって来て
いてギターで合わせてくれている。お客さ
んの多くはミュージシャンなのだ。なんて
素敵な人生の一ページなのだろうと思う。

そんな僕がママに2018年の日本薬剤師
会学術大会金沢大会の懇親会で歌ってほし
いというとおっさり承諾してくれた。その
時ママは中森さんも呼んだら来て歌ってね
という。無理無理という僕には取り合わず
曲を考えだしている。「Someoneはバラ
ードなのできついかもね。」そうして選曲し
たのはThere will never be another you
をアップテンポで歌うというものであっ
た。そして懇親会。大会場でママに呼ばれ
た。しかしすっかりビビリ逡巡しまくって
いた僕はかろうじてママのそばに行き
There will never be another youを歌っ
たのであった。



リバーサイドの篠崎文

「第4回石川県中高生薬剤師セミナー2021」開催報告

石川県薬剤師会 専務理事 澤 野 和 彦

令和3年8月1日に4回目となる、石川県中高生薬剤師セミナー2021を初めてWebでの参加型で開催しました。当初の計画では感染状況も落ち着いていた為、石川県地場産業振興センターにおいて通常開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染急拡大を受け急遽、Webでの開催になりました。初めての試みであり不安などもありましたが、大きな混乱もなく無事に終える事が出来ました。当日の状況などの報告をさせていただきます。

セミナー開催の趣旨ですが、このセミナーは、将来、大学進学を目指す中高生及び関係者の皆様が、薬剤師の果たす社会的な役割や職業の魅力、将来性をご理解頂き、中高生の皆さんのこれからの進路や職

業を選ぶ参考にして頂き、薬剤師という職業への理解を深めてもらう為に開催しています。また、石川県においても医師同様に薬剤師の配置が地区によって偏りがあり、特に能登地区では病院薬剤師の不足が数年内に大きな問題になる事が明確であり、薬剤師の育成が重要な課題になっています。そこで、薬剤師の魅力とやりがいなどを中高生や保護者に伝える為に、産学官一体となって石川県と大学、病院、企業そして石川県薬剤師会が協力して開催しています。

第一部はセミナーとして、薬剤師がどんな仕事をしているかを分かってもらう為、様々な分野で活躍している若手薬剤師からその職域での「やりがい」や「苦労話」などをユーモアを交えてお話をして頂きました。また、今回から初めて現役薬学生からも学生生活についてお話を頂きました。第二部では能登地区の病院も含め11のブレイクアウトルームに別れブース相談会を実施しました。中高生やその保護者、学校関係者も含めて66名の参加でした。

セミナー開始に際し、中森会長から薬剤師への熱い想いがこもったご挨拶して頂



チーム医療、在宅医療など、医療のしくみが高度に進化する中、薬の専門家である「薬剤師」のニーズが高まっています。石川県の医療を担う薬剤師を目指す方、新薬の開発研究など薬学の勉強に興味を持つ中学生、高校生および保護者の皆様のご参加をお待ちしています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日体調の優れない方・発熱その他の症状が認められる方は来場をお控えください。また、会場に入る際は手指消毒をしていただき、会場内では常時マスク着用等、感染対策を必ずお願いいたします。

8/1 **sun 13:00-15:00**

参加無料 (12:00より受付を開始します)

石川県地場産業振興センター 新館 コンベンションホール
金沢市蔵月2-1 TEL.076-268-2010

事前申込制 定員:先着70名程度
(先着順、1家族2名まで)

石川県薬剤師会ホームページ内の専用フォームより
申し込みをお願いします(下記QRコード参照)

お問合せ先
公益社団法人 石川県薬剤師会
http://ishikawakenyaku.com

お申込み先
電話 番号 076-231-6634
当日連絡先 080-9528-6889

★アクセス方法
北越バス「奥津町」バス停下車、徒歩約10分(時刻表は右記QRコード参照)

会場内
会場外

【主催】公益社団法人石川県薬剤師会 【共催】北陸大学、金沢大学医薬保健研究域薬学系
【後援】石川県、金沢市教育委員会、石川県病院薬剤師会



中森会長 挨拶



会場の様子

き、次に橋本副会長より「薬剤師の概要と現状」について説明され、参加者の皆さんに薬剤師について理解を深めて頂きました。第一部として、最初に、病院から「金沢大学附属病院薬剤部 木山美佳先生」そして薬局からは「荒屋らいふ薬局 橋本恵幸先生」、次に公務員として働く「石川県健康福祉部薬事衛生課 薬事・麻薬グループ 中田宏伸先生」、最後に医薬品開発や研究に係っている「小野薬品工業株式会社 研究員 南圭一先生」に大阪からご参加頂き、お話をして頂きました。そして最後に、現役薬学生である金沢大学医薬保健研究域薬学系 水野智詞さんから、学生生活

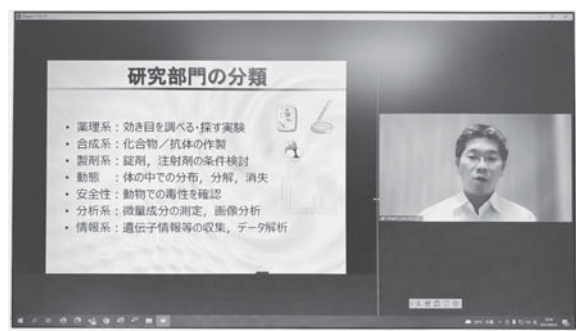
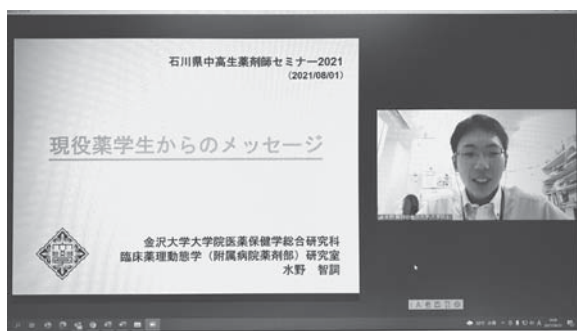


セミナー終了時

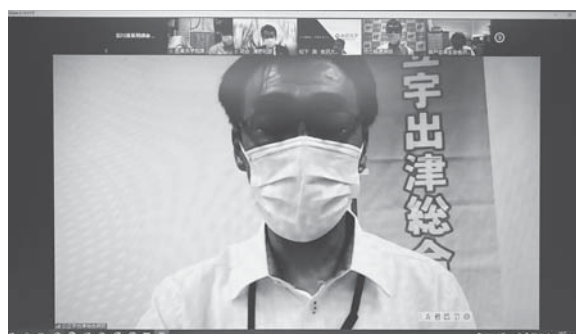
についてお話をして頂きました。参加の皆様にとっては、大変、興味深く面白いお話だったと思います。

その後、第二部として個別相談に移りましたがその前に各ブースから簡単なアピールスピーチをして頂いた後に、参加者の皆さんが興味あるブレイクアウトルーム（それぞれの個別の部屋に入り、お話を聞きます）に入って頂き、担当の皆さんから、熱心に説明や相談を受けていました。

最後に、柏原副会長より閉会の挨拶をして頂き、参加者全員がミュートを外し、手を振りながら笑顔で終了する事が出来ました。



講師の先生方



お帰りの際に提出して頂いたアンケートを少しご紹介します。

アンケート事例紹介（高校2年女子）

- ・学生さんなどと話せる貴重なお時間をただけて嬉しかったです。Zoomでもよかったのですが、やはり対面のほうがより楽しめたと思います。来年こそは対面でお話を聞けたらいいなと思いました。ありがとうございました。

アンケート事例紹介（保護者女性）

薬剤師の仕事の多様性が簡潔にまとめられており、大変分かりやすかったと思います。大人目線ではコロナワクチン開発研究が興味深く、既存の生、不活化ワクチンとの違いが明確で勉強になりました。中学1年の子にとっては、（コロナ禍難しいとは思いますが）プラス体験や見学が可能ならば、より薬剤師の仕事を身近に感じられるのではないかと思います。

いました。高校生は大学進学を見据え学部を選ぶ指針になり得たのではないかと思います。中高校生を同じ内容で進められてますが、経験値や知識が違い過ぎて理解し難い点も少しあるのかなとも感じました。薬剤師の仕事を知る良い機会を与えて下さった関係者の方々に御礼申し上げます。

今後も医療の高度化や少子高齢化が加速する中、県民からの「かかりつけ薬局」や「薬剤師」への期待は益々高まり、その役割と責任が大きくなってきます。この石川県中高生薬剤師セミナーを通じて、明日の医療を担う意欲溢れる薬剤師がたくさん生まれる事を期待しています。

最後に、ご協力を頂いた石川県、大学及び病院関係者、企業様そして講師をして頂いた先生方にお礼を申し上げるとともに、益々のご活躍を祈念しております。

ドーピングとスポーツファーマシスト

石川県薬剤師会 理事 伊 藤 昭 一

石川県薬剤師会では、「令和3年度スポーツファーマシストに関する研修会」を、令和3年8月22日(日)に「第5回PS講座ネクスト(8月)研修会」として、次のとおり開催し、講座2は私が講師を務めました。

【講座1】「食品・サプリメント・医薬品とドーピング」

講師 日本アンチ・ドーピング機構公認
スポーツファーマシスト
石川県薬剤師会 理事
高山 成明 先生

【講座2】「2021年禁止表国際基準ほかについて」

講師 日本アンチ・ドーピング機構公認
スポーツファーマシスト
石川県薬剤師会 理事

伊藤 昭一

本研修会は、オープン講座として開催し、石川県薬剤師会会員以外の先生方にも声をかけたこと、また、東京オリンピックが終わりパラリンピックの開催前だったことも影響し興味のある話題であったことから、県外から15名の参加者が見られるな

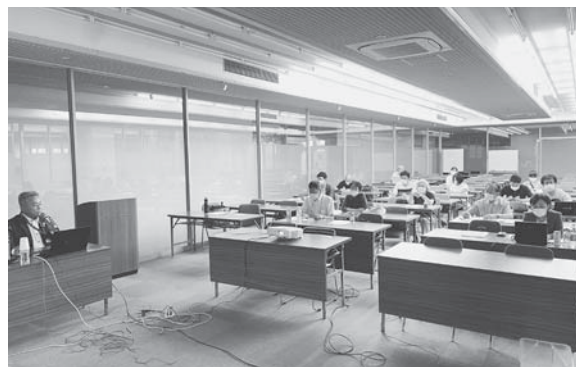


ど165名の参加者がありました。

例年、国体実施県では、スポーツファーマシスト（以下SP）を増やす方向にありますが、今回のようにオリンピックがあると全国的にSP資格取得者が増える傾向にあります。現状、SPとして活動する機会が少ない先生方も多く、「資格は取ったが、活動できていない。」という先生方も多いのではないのでしょうか？

スポーツの世界では、選手自身がドーピングに関し注意を払うのは当たり前のことになりましたが、まだ、選手が医療機関受診時に医師に聞いても、「どの薬がドーピングに関係するか、等が分からない。」と言われることが多いのが現状です。「とりあえず処方しておくので、分かる人に聞いてから変更等を受け付けるので・・・。」などと言われるそうです。この時の選手の相談窓口になってほしいのです。

高山先生からは、現状のドーピング一般に関することを中心に、最近の話題も含め話していただきました。私は、前から思っていたことですが、国際禁止表を見ても、禁止成分名で記載され、日本で販売されている成分（商品）かも不明なものが多く、日本で手に入る医薬品名に置き換えてみました。「そうすることでこの薬が・・・。」などと興味が出るからです。実際の相談現場では、「global DRO」で検索することが多いですが、検索方法・薬品名・成分名・日本名・英語名によっても変わってくるこ



とがあります。現に他の薬局や病院の薬剤部からの問い合わせで、「global DROで調べるが出てこないが・・・。」などと言われます。実際に体験してみないと分からないことが多いです。

また、我々は学校薬剤師として、「受動喫煙防止」や「正しい薬の使い方」に加え、「ドーピングに関する正しい知識」も子供たちに届ける努力をしています。現状、選手はどこに相談したらいいかが分からないことがあるようです。アンチ・ドーピング機構のHPから、SPを検索し連絡を取ってくることもあります。でも、今後、薬剤師に相談しようとなる可能性があるので、薬剤師の皆さんも基本的なことを知っておいてほしいと思います。そして、自分が分からなくても、どこに問い合わせれば分かるかを知っていてほしいと思います。

スポーツ選手が「ドーピングに関することは薬剤師に聞こう」となるように、活動していきますので、今後ともよろしくご協力ください。

アンチ・ドーピングとは「クリーンで公正なスポーツを守るための活動」です。



金沢大学医学生と「生と死を考える」実習の紹介

金沢大学附属病院 緩和ケアセンター長 山 田 圭 輔

はじめに

人は死を避けることができず、必ず死まで生きなければなりません。自身の死だけでなく、家族や友人あるいは医療者として他者の死に関わる時にも、様々に感情が乱れ、虚無感に捉われてしまうことがあります。生と死について考え、死まで生きることを話し合うことは大切ですが、一般の方だけでなく医療者であっても、そのような機会は非常に少ないのが現状です。

緩和医療に関わる医療者が、落ち着いて患者や家族と対応するためには、生と死についての様々な考え方を知り、自ら語り、他者に語りを促せることが重要です。筆者

が担当する金沢大学医学生（5年生）に対する臨床実習では、「これまでに人の生と死を考えさせられ、深く共感した書籍、映画、詩、漫画、芸術、自分の経験などを1つ選び、人は苦境の中をいかに生きることができるのか、医療者としてどのように支援ができるのか」の課題を与えてレポートにまとめさせ、冊子に編集（図1）してきました。

近年では多くの優れたレポートが寄せられるようになり、これらを医療者や一般の方にも紹介しています。令和3年6月に金大病院緩和ケアセンターが主催した第40回金沢がん哲学外来オンライン講演会では



図1. 金沢大学医学生と「生と死」を考える（第10号）（令和3年9月発刊）

都道府県がん診療連携拠点病院(石川県)
令和3年度石川県高度・専門医療人養成支援事業
金沢大学附属病院 緩和ケアセンター 報告集 2021
第40回金沢がん哲学外来オンライン講演会 記録集

金沢大学附属病院緩和ケアセンター 金沢がん哲学外来

— ご挨拶 —

金沢大学附属病院緩和ケアセンター長 山田 圭輔

令和3年6月27日に第40回金沢がん哲学外来オンライン講演会を開催しました。メインテーマを「生と死を考える」とし、村上あきつ先生が「いま、生と死を考えることの意味」、松木康二郎先生が「生と死と緩和ケアと」を、山田が「メメント・モリから生と死を考える」を講演しました。本記録集では、村上先生と松木先生の講演要旨を、次いで筆者の講演要旨と金沢大学医学生4名(写真)のスライド原稿を掲載しました。

人は生と死が交差する場面に必ず遭遇します。自身の死だけでなく、家族や友人あるいは医療者として他者の死に関わる時にも、様々な感情が乱れ、虚無感に陥ってしまうこともあります。それらを改めて生と死について考え、話し合うことは大切なことなのですが、一般の方だけでなく医療者であっても、そのような機会は非常に少ないです。

金沢がん哲学外来では、生と死について考えるために、一般の方も医療者も哲学的知性が必要であると勤めてきました。哲学的知性とは、医療現場の大半を占める科学的知性(医学、薬学、医療工学を発展させた分析的で客観的で合理的な考え方)ではなく、複雑な事象を全体的に柔軟に把握する、類比的で主観的な考え方です。どうせ死ぬのになぜ生きるのか、生きて死ぬ価値とは何かを考えるのに通じており、多様な表現形式があると思われる。自身の願いを加えることができます。本記録集が、皆さんの生と死を考えるヒントになれば幸いです。

金沢大学医学生と緩和ケアチームスタッフ

図2. 緩和ケアセンター報告集2021(令和3年11月発行)



図3. 金大医学生と緩和ケアチームスタッフ

「メメント・モリから生と死を考える」のテーマで講演し、医学生5名のレポートを引用し、11月に講演要旨をまとめた報告集(図2)を発刊しました。本稿でも5名(図3)のレポートを紹介させていただきます。

Ⅱ. 金沢大学医学生のレポート

1) メメント・モリから生と死について考える

メメント・モリはラテン語で「死を忘れるなかれ」「死を想え」の意味で、中世のペストが蔓延したヨーロッパにおいて、現世での楽しみや贅沢が虚しいもので、来世へ思いを馳せた言葉だと理解していた。しかしこの言葉を題材とした当時の寓意画を実際に見て考えが変わった。

1つ目は、エストニアの聖ニコラス教会にある「死の舞踏」(バート・ノトケ作)である。様々な階級の人達が骸骨によって死へと導かれる様子が描かれており、どのような職業や身分であっても死が平等に訪れることを表している。2つ目は、スペインのプラド美術館にある「死の勝利」(ピーテル・ブリューゲル作)である。火

山の噴火や海の難破船、馬車に轢かれそうな人々など、こちらは生きることの苦しみを描いている。この2つの作品から、メント・モリは、単に生への諦めではなく、いつか訪れる死を前提として生きることは苦しいことと認めながらも、その上でどう生きていくかが大切で、それは考え次第で全く異なったものになるというメッセージが込められていると感じた。

医療の観点からは、同じ病気に対しても受け止め方は患者それぞれであり、医療者側がその人の内面に寄り添い、マイナスな考え方だけならば、その考えを変えられるきっかけ作りができるように働きかけることが大切なのではないかと考える。

2) 生きる（日本映画、黒澤明監督）

役所勤めの渡辺は無気力な毎日を送っていたが、胃がんが見つかり余命いくばくもないことを知る。仕事を休んで夜遊びに出かけるが、虚無感が募るばかりであった。そんな中、活発に生きる部下との関わりから生きる希望を見つけ、仕事に戻って市民の願いであった公園を作り上げる。

多くの人は普段は楽に過ごしたいと考えるが、それは健康で元気な時、すなわち自分の人生に終わりが見えていない前提のものだと思う。渡辺も初めは遊び歩くのだが、死がそこにあるという事実のため楽しめなかったのだろう。人は自分の死が近づいた時、何かを残したい、自分が生きた意味を感じたいと考えるのだと思う。渡辺が仕事に復帰し、これまでとは対照的に精力的に働くことができたのは、死が近くにあったからなのだろう。

僕は、死が近くにある人というのは、絶望に支配されているのだと思っていた。し

かし渡辺のように、自分の最期を精力的に過ごし、他者のために尽くすことで喜びを得る人もいるのだと知った。医療者として死期が近い患者さんと向き合う際にも、その人が何か成し得たいことはないか、やり残したことはないかを聞き、その実現のために支援できる存在になりたいと思った。

3) 死ぬまでにしたい10のこと（カナダ・スペイン合作映画）

人がゆっくりと死に近づく場合、どのような最期が幸せなのだろうか。答えは千差万別だが、共通する条件は本人が死を受け入れ、納得していることだと思う。人は健康である時、死を意識することは少なく、むしろ意識から遠ざけようとする。そのため突然に死が訪れると、当人も周囲も心の準備が足りず、やっておくべきことや伝えるべきことを残したまま亡くなってしまう。

医療が高度化した現代では、ゆっくりと死に近づく人が増えている。それは自らが死ぬということ、死んだ後のことにも向き合うことなので、本人も周囲も受け入れがたく、つらい悩みを抱えることになる。その一方で、最期を迎えるまでの時間の目安が分かることで身辺を整理でき、本人が納得いく形で死を迎えることができる。患者自身や周囲の人および医療者の理解と支援により、本人が満足またはある程度納得した形で死を迎えることが可能になる。

本作品では、患者がやり残したことを行い、周囲の人の行く末を案じて準備をし、それらに納得する結果を得られたので、人生の未練や周囲の行く末に対する不安がなくなっていた。人生の最期の形に関して強く意識するきっかけとなった作品である。

4) 我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか (ポール・ゴーギャン)

ゴーギャンの絵画を紹介した。この作品では右に赤ん坊が、中央に成人が、左に老婆が描かれている。ゴーギャンの来歴を調べると、この作品を描く前に娘を亡くしており、描き終えた後には未遂に終わるが自殺を図っている。この背景を知って改めて絵や題名を見ると、ゴーギャンは「人は何のために生きているのだろうか」と問いかけているかのように感じた。

私は生きる意味とは何なのかを考えてみた。結論から言うと、死を身近に感じない限り、生きる意味は分からないのだろうと感じた。キューブラー・ロスは、死とは成長の最終過程であると述べており、裏を返せば人は生きているうちは未熟なのである。死の受容という成長過程を経て成熟し、死という人生の終わりから過去を見つめ返すことで、初めて自分の生きてきた意味を実感できるのではないだろうか。

成長過程にある人は、精神的に不安定である。緩和ケアとは、その精神的に不安定な患者の心に寄り添い、自分が生きてきた意味を見つめ返し、自らの生を悔いのないものにするために必要なものである。私も将来医師として終末期の患者が悔いなく死を受け入れられるよう手助けしたいと思う。

5) 夜と霧 (V. フランクル、みすず書房)

ナチスの強制収容所という極限の環境下であっても、感情の消滅を克服し、感情の暴走を抑えていた人が存在しました。そのような人々はこの苦境をいかに生きたのか。フランクルは、彼らが抑圧された人生

の中にも意味を見出したからだと書いています。苦しみに意味があり、運命や死でさえも意味がある。苦悩と死があつてこそ、人間という存在が初めて完全なものになると説いています。

フランクルは更に彼らが「なぜ生きるのか」ということを理解していたと書いています。「生きることにもう何も期待が持てない」と考えることがあるかもしれませんが。フランクルは「生きることが私たちから何を期待しているのかを考えなさい」と説いています。そしてその答えを行動することで示しなさいと続けています。

人間にはそれぞれに備わった使命があります。例えば子供の愛に答えること、やり残した仕事を完成させること。それぞれの使命は各人にしか達成することは出来ない唯一のもので、人はこれを自覚することで、自分の存在の理由を自覚します。そこに生きることへの疑問はありません。ただ生きて、使命を達成するという信念が、苦境を生きる助けとなったのです。

おわりに

近年、病院や訪問診療で緩和医療に関わる薬剤師(図4)も増えている。しかし薬学会などで「生と死を考える」がテーマと



図4. 金大病院薬剤師と緩和ケアチームスタッフ

して取り上げられることは殆どなく、現場での対応に悩んでいる薬剤師も多いと思われる。

筆者は、医学生と「生と死を考える」実習を続ける中で、様々な考え方や表現方法を学び、自身にとっても大変に有用であったことから、医学生のレポートを広く紹介する活動を続けている。令和4年2月27日にも第42回金沢がん哲学外来オンライン講演（図5）を開催しますので、ご興味がある方はぜひご参加ください。

申込み用 URL : [https://forms.gle/](https://forms.gle/X5gXJk1bS3RXN9166)

X5gXJk1bS3RXN9166

QR コード :



がん診療連携拠点病院強化事業
令和3年度石川県高度・専門医療人材養成支援事業

第42回 **金沢がん哲学外来**
オンライン講演会

日時 令和4年2月27日 13:00~14:40

形式 Zoomによるオンライン開催

参加申込み方法 【申込期間:2月24日(木)】
事前の参加申込みURLまたはQRコードからお申込みください。
当日、メールアドレスに接続用のURLが届きます。
申込みURL: <https://forms.gle/X5gXJk1bS3RXN9166>
こちらのメールからもお申込みできます。
メールアドレス: gantetsu@gmail.com

テーマ **生と死を考える**

開会挨拶 (13時00分) 山田 圭輔 (金沢大学附属病院緩和ケアセンター)

講演① (13時05分~13時20分)
美しいとは何だ
山田 圭輔 (金沢大学附属病院緩和ケアセンター)

講演② (13時25分~13時50分)
私が緩和ケア医になった理由
山代亜紀子 (洛和会倉羽病院 緩和ケア内科)

講演③ (13時55分~14時20分)
繋がりの中で生きる
大西 佳子 (京都市立病院緩和ケア科)

質疑応答など (14時20分~14時40分) 司会: 岡本 理恵 (金沢大学保健学)

(主催) 金沢がん哲学外来、金沢大学附属病院緩和ケアセンター
(共催) 北陸緩和医療研究会、金沢赤十字病院、認知症ケアがんとうきょう会
(後援) 金沢市医師会、北陸新聞社、テレビ金沢、富山新聞社、一般社団法人がん哲学外来
(協力) がん研ひまわり会、石川よろこびの会、若狭市クロスビスタ、船の会、ホスピタリティ金沢サロン、一般社団法人 がんのいらい、ひまわり会

図5. 第42回金沢がん哲学外来オンライン講演会
(令和4年2月27日開催します)

筒の中のコオロギ

やまだのかかし

秋篠宮家「秘録」という記事の冒頭に次のように書かれている。

「早くここから抜け出して、外の世界に行きたい」。ある皇室関係者によれば、秋篠宮家の眞子さま姉妹は今から十年ほど前からそんな思いを強く抱いていたという。

秋篠宮家「秘録」文芸春秋一二月号

僕は籠の中の鳥のような状態にいる皇族たちを憂いた。

皇室典範によって日本国憲法から皇族の人たちは除外されている。これは憲法違反

ではないかという議論もあるようなのだが、ここでは触れない。悠仁様のご姉弟から影響を受け自由になりたい希望が芽生えることを危惧しているとネットに書かれている記事を読んだことがある。

朝日新聞は眞子さんの結婚会見の翌日、「続いた異例、問われた「皇族の人権」という皇室の人権を問う記事を一面に載せた。

これらの報道に触れるうちに、僕は溥儀を思い出した。愛新覺羅溥儀は第12代清朝皇帝として二歳で即位する。清朝滅亡

後、満州国が関東軍により建国された際の傀儡皇帝として溥儀は再び即位する。ソ連に戦犯として収監されたのち、中華人民共和国の専門委員を経て1964年から政協全国委員を兼任。その後北京植物園での庭師として勤務を行い波乱に満ちた人生を終えた。

溥儀の生涯を描いたベルナルト・ベルトリッチ監督の映画「ラストエンペラー」の最後のシーンが印象的だ。

時がたち人民服を着た晩年の溥儀がかって自分が住んでいて今は観光地化した紫禁城の玉座へ上がろうとする。すると守衛の息子だという少年が走ってきて、そこへ入っちゃいけないと注意する。溥儀は少年に「私は中国の皇帝だったんだ。ここに住んでいてあそこに座っていたんだよ。」と玉座を指さす。

「証拠は」と聞かれると少年にちょっと待っててという仕草をし優しく笑い、玉座に行く。懐かしそうに座った後に玉座の敷物の下から、小さな筒を取出した。それは溥儀が2歳の即位式で家臣からもらったもの。少年はそれを渡されると不思議そうに手に取り眺めフタを開ける、すると中からコオロギが出てきた。少年が顔を上げると、そこにはもう溥儀の姿はなく、観光客がどっと押し寄せてきた。



このコオロギについて次のようにネットでは解釈がされていた。

即位式の時に臣下からもらったコオロギとその入れ物は、コオロギが溥儀を（あらわし）、入れ物が監禁場所を象徴している。

（略）

人民帽をかぶった守衛の子供は、まだ建国間もない中華人民共和国の象徴であり、清朝最後の皇帝であった溥儀がその子に玉座の前で入れ物を手渡わたすことで時代の流れを示し、子供が振り返った時に溥儀がいなくなったことで、溥儀が帰らぬ人となり、天に召されることで、監禁場所からやっと出ることができたことを非常にうまく表現したシーンとなっている。

（略）

紫禁城から天津の租界地、満州、収容所と、溥儀は半生を幽閉されたまま過ごした。

収容所から出たあとも、思想教育で無理に考え方をえさせられたのだから、本当の解放感はなかっただろう。

かつての総監の変わり果てた姿を目にし

た時に、初めて溥儀はすべての束縛から自由になったのである。

コオロギはその比喻にほかならない。

眞子様から眞子さんになった今回のご結婚は、一人の女性が人権を回復し籠の中から自由に羽ばたくことができた解放の物語なのだ。



日本薬剤師研修センター（G01）の電子化 「令和4年4月1日開始」について

石川県薬剤師研修センター 藤原 秀 範

日本薬剤師研修センター（G01）では、研修受講管理や認定審査などすべての手続きの電子化を進めており、G01研修シール（紙媒体）が令和4年3月31日で廃止され、4月1日から「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」（以下「PECS」）を使用することになります。

このため、日本薬剤師研修センターG01認定薬剤師の単位を希望される方や、石川県薬剤師会G08研修シールを日本薬剤師研修センターG01認定薬剤師の単位として使用する方は、PECSの登録が必要です。

PECSを利用するには、薬剤師一人一人がPECSに登録し、ユーザーIDの交付を受ける必要があります。4月1日以降はPECSより出力されるQRコードを用いて受講管理を行うため、PECSに登録しなければ研修受講単位の交付を受けることができません。

なお、石川県薬剤師会G08認定薬剤師の認定審査は、現状通りG08研修シール

（紙媒体）により行います。

1 PECSへの薬剤師登録について

日本薬剤師研修センターのホームページから登録できます。

【登録の方法】

日本薬剤師研修センターホームページ



薬剤師研修支援システム（画面右上）



PECS（薬剤師・認定電子システム）の
[薬剤師用入口]



新規登録の方はこちら

から登録をしてください。

<登録時に必要な情報>

氏名・生年月日・薬剤師免許番号・薬剤師免許証登録年月日・電話番号・住所

詳細は、日本薬剤師研修センターホームページ認定手続等の電子化（お知らせ）に掲載されています。

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>

なお、登録入力時に薬剤師免許番号の入力誤りが頻発しているとのこと。特に、生年月日、薬剤師免許番号、薬剤師免許証登録年月日については、修正ができないため、確認画面で十分な注意を払ったうえで登録をお願いします。

2 日本薬剤師研修センターの電子化によるG01研修単位とG08研修単位との相互利用について

（1）G01研修単位をG08研修単位として使用する場合

薬剤師本人がPECSにアクセスして、受講履歴を表示し、払出す単位の「単位払出」から「単位証明書」を印刷して提出してください。

「単位証明書」が従来のG01研修シールの代わりになります。

（2）G08研修単位をG01研修単位として使用する場合

① 令和4年3月31日までに受講したG08研修シールをG01の認定薬剤師の申請

に使用する場合は、現状通り、G08研修シールと受講証明書をG01に申請する際に提出してください。

② 令和4年4月1日以降に受講したG08研修シールは、電子的な単位として確認できないため、QRコード読取等の仕組みを利用することになります。

◇ 石川県薬剤師会はPECSに「団体登録」をし、個々のG08研修会をPECSに「研修会開催登録」します。

◇ 現地でのG08集合研修や学術集会に参加する際、参加される方はPECSから受講するG08研修会のQRコードを印刷するなどして、受付時と終了時に会場のQRコード読取機^(注)に提示して読取らせ、研修会終了後、参加者の読取りデータ（受講記録）をPECSにアップロードします。

◇ ウェブ利用研修会は、キーワードを提示しますので、キーワード報告があった方の受講者名簿を作成し、PECSにアップロードします。

◇ PECSにアップロードした受講記録は、薬剤師本人がPECSにアクセスしてPECS認定申請画面上で確認できるので、認定申請に使用します。

表 研修の種類・受講管理方法

種 類	薬 剤 師	研修実施機関（石川県薬剤師会など）
A. 集合研修	開始時・終了時にQRコード（印刷して持参）を読取機にかざす	①読取り用ZIPファイルをダウンロード（準備） ②読取り終了後、データをPECSにアップロード
B. 学術集会		
C. ウェブ利用研修（集合研修即時配信）	研修実施機関の定める方法で、受講する	①受講開始・終了時を電子的に記録（記録は一定期間保存） ②記録に基づいて受講者名簿を作成 ③PECSにアップロード
D. ウェブ利用研修（学術集会）		

（注）QRコード読取機は、日本薬剤師研修センターから2台貸与されます。各支部で開催する集合研修には、貸出する予定ですが、研修会も多いことから購入についても検討しています。

金沢マラソンで分かったこと

中 森 慶 滋

まずは金沢マラソン惨敗のお知らせから。結果は5時間58分20秒、ネットでは5時間52分。ちなみに2019年の金沢マラソンのネットは5時間41分であった。

金沢マラソン直前の三週間に6回ジムに行き合計110.51kmを走った。目標は5時間前半あわよくばサブ5（4時間台）を狙いたいというもの。最後には中三日で20km越えを3回走った。野口みずきさんが「走った距離は裏切らない」という言葉を読んだので、ただとにかく距離を走ってみようと思ったのである。

その時課題として自分に課したものがあつた。苦しくなってきたときどうすればそれを乗り越えられるかというもの。そんなとき僕は栄養を補給すれば何とかなのではと素人ながら考えた。対策としてエネルギーゼリーを飲みながら走ったのである。そうして走った感触としてはまあまあで、最後まで苦しくなく走ることができた。

後は未知の距離の世界で、足が持つかということだ。トレッドミルは平たんなベルトの状態、これが実践に当てはまるかは全くわからない。しかし大会で他のランナーが大勢集まっている中、気分が高揚していることを考えると多少の実走のマイナスをカバーできるかもしれないと僕は思った。

これまで大会の10km走では5分台、マラソンでは6分30秒程度を初速度に設定していたのだが安定した持続を考えるともう少し遅く走ったほうが苦しくないのではと考えた。それを探った結果6分53秒だ

と長距離走っても苦しくないことがわかった。それからは6分53秒で走ることを練習した。このスピードで最後まで完走すると約4時間50分である。目標は最後まで走り切る。途中で歩かないことである。

青空が見える気持ちのいい朝を迎え気持ちが高揚する。第二ウエーブのTグループという極めて後半部位に位置するグループに僕はいた。コロナ対策なのだろう、しっかり距離を取りランナーは並ばされた。整列した横のマンションのベランダに子供を抱っこした人など何人かが出ていて手を振ってくれている。隣の車線に並んでいた第一ウエーブの壮観なランナーたちがピストルの合図から何分か遅れてゆるゆると動き出した。我々はさらにそのあと10分後のスタートだ。第二ウエーブスタートのピストルの後、しばらくしたとき列が動き出した。

大通りまで出たところで走り始める人がぼつぼつ出てくる。しかしスタート位置にはまだ立っていない。さらに数分歩いてスタートラインを超える。市長さんが手を振ってくれている。隣にいるのは誰なのだろうか、野口みずきさんだろうか、さあこれから僕にとっての死のロードレースが始まったのである。

石川門の下に家内がいるのを見つけ手を振る。その隣の道路沿いには友禅染の着物を着た友禅大使の女性たちが番傘を肩に背負い手を振っているのがわかる。速度は6分40秒だ、これを53秒まで落とさなくてはいけないと思う。裁判所の横を通り橋場

町まで来たとき49秒まで落ちていた。尾張町は微妙な上り坂になっていて坂のことを考えないようにしようと思いながら走る。鼓門を折り返し片町に向かう。この時自分の状態を冷静に考えた。僕はいつもとは若干の違和感を感じていたからだ。朝起きてバナナとエネルギー補給のゼリー、カロリーメイトなど食べ過ぎたからなのかもしれないと思う。そのため体が若干重たく感じるのだ。



広小路の坂を上っていく、料亭があるそばに設置されたエイドでまずはアクエリアスを一口口に含む。右に折れ泉が丘通りを緩やかな道の上下を楽しむ。泉の図書館付近でイヤフォンから第九のクライマックスが流れ出した。なんて素敵な瞬間なのだろうと思う。景色と音楽とランがシンクロしているのである。速度は6分50秒で安定している。山側環状道路に出る。緩やかな登りに体力をどんどん奪われていく。

母が眠る墓地の脇を走り抜ける。今日が母の命日だ。51年前の1970年に亡くなった。僕がまだ子供だった頃のことである。前の夜マラソンの無事を願って僕はお墓にお参りに行った。すると母と父が出てきていろいろ語り掛けてくれたように思うのだ

が、マラソンについては頑張れとかうまくいくからなどという言葉はなかった。拍子抜けした僕は茫然とその場を後にした。

トンネルからは緩やかな下り坂に入っていく。ここでスピードを上げないようにして後半に備えようというのをネットで読んでいたので気を付けながら走り続けた。痙攣止めの予防としてゼリー状の芍薬甘草湯を飲んだ。杜の里か横山町を上がり賢坂辻そして兼六園下まで旧町内を抜けていくのだが、この時相当体力を使う。上り勾配が僕を楽に走らせてくれないのだ。再び裁判所から東山へと抜ける。ハーフを超えたあたりでトイレに入る。冷静になったとき、男子トイレの便器に落ち葉があることに気が付き秋を一瞬感じる。

再び走り出しエイドで最中をもらいそれを握りしめながら走る。左折してコースは心臓破りの二つの立体交差に差し掛かった。JR線と高速道路を交差する地下道を走るのである。一つ目は何とか走ることができたのであるが二つ目の地下道で登れなくなってしまった。今回はここで大雨に振られたので、雨のせいになっていたのだがそんなものではなく、大腿骨が連続走の限界を迎えていたのである。足の筋肉も触ると痙攣してしまいそうであった。

それからホントの意味での僕のマラソンが始まった。歩きながら時々走ろうかと思い走り始めるのだが、痙攣しそうになり再び早歩きになる。僕のようなレベルの人たちの多くも歩き出している。その時やっと理解した。そもそも僕には最後まで走る能力は存在していないのだと。これが当たり前の状態でそれを克服しようと思ったこと自体がまちがいだったのだ。痙攣の予兆を感じながら大腿骨関節部の痛みに耐え早歩きするのはとてもきつい。強い精神力が必

要だ。

この分だと6時間超えるかなーと思いつながらエイドでコーラを飲む。最後の橋を渡っている時、オレンジにパステルブルーのラインが入ったHOKAのシューズをはいた白髪の上品な紳士の雰囲気を感じた老人のランナーが僕とならんだ。しばらく並走していたのだが橋ののぼりのところで僕を一気に抜いて走り去っていった。70歳は超えていたと思う。

競技場に入る。「おかえりなさい〜〜〜」という声がかかり前回同様心の琴線に触れる。トラックに入ると多くの出迎え者が手を振ってくれていた。金沢のアイドル部隊なのだろうか切れのいいダンスを音楽に合わせて踊っていた。

そのときいろんなシーンが脳裏に蘇ってきた。太鼓が鳴り響く中、和服を着た女性たちが傘を広げる踊りを踊っているのを見て元気が出たこと。とっても威勢のいい声で「がんばれ」と励ましてくれたお兄さん。ゴールの1km手前で足を攣ったのであろうか、見るからに壮観なランナーが倒れて横になっていたこと。「コロナよ我々人類はお前らに打ち勝ったのだ」とトンネルの中で思ったこと。一步一步前に行こうと進んでいた時はるか前方を見ると長い列が出ていて、後ろを振り返ると同じように長い列があった。そのときこれを支えてくれている多くのボランティアの人たちに、心から感謝の気持ちが起きてきたこと。そんな瞬間瞬間の出来事を思い出しながらゴールへと向かった。

市長さんがいらっしゃった、帽子を取りサングラスを外すと僕だと分かったのか「おーっと」いいグータッチをしてくれた。

そしてゴール。今回も普段味わえない貴重な経験を集約して体に刻み込んだ。この年になりこんな経験をさせてくれた自分の体に感謝する。

昨日の夜ジムに行き走ってきた。週一回のランはマラソン後も継続していて、先週行った出張でも6kmだがホテルのフィットネスで走った。今回は以前の感覚を取り戻すためのもの。12kmでやめようかと思ったのだが結局走ったのは16.13km。やめればいいものを単純な僕はついつい走ってしまう。走ったからと言って達成感などというものはジムでは得られない。ただ自己満足と不思議な義務感がジムに向かわせている。

最近思ったことがある、10kmとハーフは走り切る自信がある。しかしフルは無理だということがわかった。僕にとって練習で走った距離は関係ないのだ。金沢マラソン以外のフルをエントリーすることはもうないだろう。しかし金沢マラソンが来年ももし当選したならば、出場しようと思う。そして後半ぼろぼろになってもゴールを目指そうと思う。決して最後まで走り切り4時間台を目指そうなどという身の程知らずの目標を持たず、ただゴールを目指す。それでいいのではないだろうか。

それは僕に金沢を体全体で感じさせてくれる美しい6時間なのだ。そのことに感謝するために走ろう。





感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクがない時

とっさの時

マスクを着用する（口・鼻を覆う）

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省 検索



原稿を募集しています。

- ◇「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。
- ◇テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。
- ◇原稿はデータで石川県薬剤師会までメールでお送りください。

その他：採否は編集係におまかせください。

「県薬レポート」編集委員会

委員：中森 慶滋、三浦 智子、西上 潤
橋本 昌子、山崎 敏誉、吉藤 茂行
藤原 秀範

石川県薬剤師会ホームページのURL

<http://www.ishikawakenyaku.com/>

eメール・アドレス

kenyaku@plaza-woo.jp